

## OPEN21 Workflow 仕訳作成表

全ての伝票種別で共通の設定項目を以下に示します。

OPEN21インポーターレイアウト						WF設定		
de3レイアウト		SIASレイアウト				設定定義		
行	レイアウト	行	レイアウト	名称	項目名称	共通	個別	共通定義の設定値
1	●	1	●	DYMD	伝票日付	●	●	
2	●	2	●	SEIRI	整理月フラグ	●		0
3	●	3	●	DCNO	伝票番号	●		会社設定項目「伝票作成単位(該当伝票種別)」が「1：伝票種別毎申請伝票毎」の場合、「伝票画面上(ヘッダー部)表示されている伝票番号」 同設定項目が「2：伝票種別毎同一伝票日付毎」の場合、「各伝票種別の同一伝票日付内で最小の伝票番号」  経費立替精算/出張旅費精算/交通費精算/自動引落 において、発生主義時の精算支払仕訳については、上記の番号+1
4	●	4	●	KYMD	起票年月日	●		-
5	●	5	●	KBMN	起票部門コード	●		-
6	●	6	●	KUSR	起票者コード	●		-
7	●	7	●	SGNO	承認グループNo.	●		0
伝票情報		8	●	HF1	ヘッダーフィールド1	●		会社設定項目「ヘッダーフィールドマッピング①」～「ヘッダーフィールドマッピング③」のいずれかがHF1に設定されている場合、各種伝票画面でHF1が表示される。この場合、伝票画面上で入力したHF1の値が反映される。  会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がHF1に設定されている場合、伝票IDが反映される。  会社設定項目「社員コード連携」がHF1に設定されている場合、申請者の社員コードが反映される。  会社設定項目「起案番号のHF転記先」がHF1に設定されている場合でかつ「予算執行管理Aあり」機能が有効、該当伝票の起案番号運用が有効な場合は、該当伝票の起案番号が反映される。
		9	●	HF2	ヘッダーフィールド2	●		ヘッダーフィールド1と同様
		10	●	HF3	ヘッダーフィールド3	●		ヘッダーフィールド1と同様
		11	●	HF4	ヘッダーフィールド4	●		ヘッダーフィールド1と同様
		12	●	HF5	ヘッダーフィールド5	●		ヘッダーフィールド1と同様
		13	●	HF6	ヘッダーフィールド6	●		ヘッダーフィールド1と同様
		14	●	HF7	ヘッダーフィールド7	●		ヘッダーフィールド1と同様
		15	●	HF8	ヘッダーフィールド8	●		ヘッダーフィールド1と同様
		16	●	HF9	ヘッダーフィールド9	●		ヘッダーフィールド1と同様
		17	●	HF10	ヘッダーフィールド10	●		ヘッダーフィールド1と同様
	8	●	18	●	RBMN	部門コード	●	
	9	●	19	●	RTOR	取引先コード	●	
	10	●	20	●	RKMK	科目コード	●	
	11	●	21	●	REDA	枝番コード	●	
	12	●	22	●	RK0J	工事コード	●	-
	13	●	23	●	RK0S	工種コード	●	-

## OPEN21 Workflow 仕訳作成表

借方情報	14	●	24	●	RPRJ	プロジェクトコード		●	
	15	●	25	●	RSEG	セグメントコード		●	-
	16	●	26	●	RDM1	ユニバーサルフィールド1		●	
	17	●	27	●	RDM2	ユニバーサルフィールド2		●	
	18	●	28	●	RDM3	ユニバーサルフィールド3		●	
			29	●	RDM4	ユニバーサルフィールド4		●	
			30	●	RDM5	ユニバーサルフィールド5		●	
			31	●	RDM6	ユニバーサルフィールド6		●	
			32	●	RDM7	ユニバーサルフィールド7		●	
			33	●	RDM8	ユニバーサルフィールド8		●	
			34	●	RDM9	ユニバーサルフィールド9		●	
			35	●	RDM10	ユニバーサルフィールド10		●	
			36	●	RDM11	ユニバーサルフィールド11		●	
			37	●	RDM12	ユニバーサルフィールド12		●	
			38	●	RDM13	ユニバーサルフィールド13		●	
			39	●	RDM14	ユニバーサルフィールド14		●	
			40	●	RDM15	ユニバーサルフィールド15		●	
			41	●	RDM16	ユニバーサルフィールド16		●	
			42	●	RDM17	ユニバーサルフィールド17		●	
			43	●	RDM18	ユニバーサルフィールド18		●	
			44	●	RDM19	ユニバーサルフィールド19		●	
			45	●	RDM20	ユニバーサルフィールド20		●	
貸方情報	19	●	46	●	RRIT	税率		●	
	20	●	47	●	RZKB	課税区分		●	
	21	●	48	●	RGY0	業種区分	●		-
	22	●	49	●	RSRE	仕入区分	●		-
			50	●	RTKY	摘要		●	SIASにおいては共通摘要を採用している。設定値は仕訳共通の摘要を参照。
			51	●	RTNO	摘要コード		●	SIASにおいては共通摘要を採用している。設定値は仕訳共通の摘要コードを参照。
	61	●	108	●	RKEIGEN	軽減税率区分		●	
	23	●	52	●	SBMN	部門コード		●	
	24	●	53	●	STOR	取引先コード		●	
	25	●	54	●	SKMK	科目コード		●	
	26	●	55	●	SEDA	枝番コード		●	
	27	●	56	●	SKOJ	工事コード	●		-
	28	●	57	●	SKOS	工種コード	●		-
	29	●	58	●	SPRJ	プロジェクトコード		●	
	30	●	59	●	SSEG	セグメントコード		●	-
	31	●	60	●	SDM1	ユニバーサルフィールド1		●	
	32	●	61	●	SDM2	ユニバーサルフィールド2		●	
	33	●	62	●	SDM3	ユニバーサルフィールド3		●	
			63	●	SDM4	ユニバーサルフィールド4		●	
			64	●	SDM5	ユニバーサルフィールド5		●	
			65	●	SDM6	ユニバーサルフィールド6		●	
			66	●	SDM7	ユニバーサルフィールド7		●	
			67	●	SDM8	ユニバーサルフィールド8		●	
			68	●	SDM9	ユニバーサルフィールド9		●	
			69	●	SDM10	ユニバーサルフィールド10		●	
			70	●	SDM11	ユニバーサルフィールド11		●	

## OPEN21 Workflow 仕訳作成表

FIX		71	●	SDM12	ユニバーサルフィールド 1 2		●	
		72	●	SDM13	ユニバーサルフィールド 1 3		●	
		73	●	SDM14	ユニバーサルフィールド 1 4		●	
		74	●	SDM15	ユニバーサルフィールド 1 5		●	
		75	●	SDM16	ユニバーサルフィールド 1 6		●	
		76	●	SDM17	ユニバーサルフィールド 1 7		●	
		77	●	SDM18	ユニバーサルフィールド 1 8		●	
		78	●	SDM19	ユニバーサルフィールド 1 9		●	
		79	●	SDM20	ユニバーサルフィールド 2 0		●	
	34	●	80	●	SRIT	税率	●	
	35	●	81	●	SZKB	課税区分	●	
	36	●	82	●	SGYO	業種区分	●	-
	37	●	83	●	SSRE	仕入区分	●	-
			84	●	STKY	摘要	●	-
			85	●	STNO	摘要コード	●	借方 摘要コード[RTNO]と同じものが入る。
	62	●	109	●	SKEIGEN	軽減税率区分	●	-
消費税対象	38	●	86	●	ZKMK	科目コード	●	-
	39	●	87	●	ZRIT	税率	●	-
	40	●	88	●	ZZKB	課税区分	●	-
	41	●	89	●	ZGYO	業種区分	●	-
	42	●	90	●	ZSRE	仕入区分	●	-
	63	●	109	●	ZKEIGEN	軽減税率区分	●	-
仕訳共通	43	●			TKY	摘要	●	
	44	●			TNO	摘要コード	●	
	45	●	91	●	EXVL	対価金額	●	0
	46	●	92	●	VALU	金額	●	
	47	●	93	●	SYMD	支払日	●	
	48	●	94	●	SKBN	支払区分	●	-
	49	●	95	●	SKIZ	支払期日	●	-
	50	●	96	●	UYMD	回収日	●	-
	51	●	97	●	UKBN	入金区分	●	-
	52	●	98	●	UKIZ	回収期日	●	-
	53	●			STEN	店券フラグ	●	0
	54	●	99	●	DKEC	消込コード	●	-
	55	●	100	●	FUSR	入力者コード	●	-
	56	●	101	●	FSEN	付箋番号	●	0
			102	●	TKFLG	貸借別摘要フラグ	●	0 (共通摘要)
	57	●	103	●	BUNRI	分離区分	●	-
			104	●	HEIC	幣種	●	-
	58	●	105	●	RATE	レート	●	-
	59	●	106	●	GEXVL	外貨対価金額	●	-
	60	●	107	●	GVALU	外貨金額	●	-
	64	●	111	●	GSEP	行区切り	●	-
	65	●	112	●	LINKNO	リンク N o	●	伝票の添付ファイル(許容された拡張子のみ)

OPEN21 Workflow 仕訳作成表  
概要 仮払申請(経費、出張旅費、海外出張旅費)・交通費精算・通勤定期申請・請求書払い申請・自動引落伝票・支払依頼書

伝票種別	伝票形式	仕訳作成方法	日付	借方	貸方	金額	作成単位	備考	詳細記載先
経費仮払申請 (出張仮払申請、海外出張旅費申請)	単一形式		① 支払日	仮払金	現預金	仮払金額	申請		仮払－単一形式
	複合形式		① 支払日	仮払金	諸口	仮払金額	申請		仮払－複合形式
			② 支払日	諸口	現預金	仮払金額	申請		
交通費精算	単一形式	現金主義	① 支払日	交通費	現預金	明細金額合計(法力、手配以外)	申請	立替の場合	交通費精算－単一形式
			② 支払日	交通費	法力	明細金額合計(法力)	申請	法人カードの場合	
			③ 支払日	交通費	手配	明細金額合計(手配)	申請	会社手配の場合	
			④ 支払日	未払金	現預金	①と同額	申請	①の支払	
		発生主義	① 計上日	交通費	未払金	明細金額合計(法力、手配以外)	申請	立替の場合	交通費精算－単一形式
			② 計上日	交通費	法力	明細金額合計(法力)	申請	法人カードの場合	
			③ 計上日	交通費	手配	明細金額合計(手配)	申請	会社手配の場合	
			④ 支払日	未払金	現預金	①と同額	申請	①の支払	
	複合形式	現金主義	① 支払日	交通費	諸口	明細金額合計	申請	立替の場合 法人カードの場合 会社手配の場合	交通費精算－複合形式
			② 支払日	諸口	現預金	明細金額合計(法力、手配以外)	申請		
			③ 支払日	諸口	法力	明細金額合計(法力)	申請		
			④ 支払日	諸口	手配	明細金額合計(手配)	申請		
		発生主義	① 計上日	交通費	諸口	明細金額合計	申請	立替の場合 法人カードの場合 会社手配の場合	交通費精算－複合形式
			② 計上日	諸口	未払金	明細金額合計(法力、手配以外)	申請		
通勤定期申請	単一形式(既存)		① 支払日	交通費	預金	申請金額	申請		通勤定期申請－単一形式
	複合形式(新規)		① 支払日	交通費	諸口	申請金額	申請		通勤定期申請－複合形式
			② 支払日	諸口	預金	①と同額	申請		
			③ 支払日	諸口	現預金	①と同額	申請		
請求書払い申請 (自動引落伝票)	単一形式	現金主義(掛けなし)	① 支払日	経費	預金	支払金額	明細		請求書払い申請(単一形式)
		発生主義(掛けあり)	① 計上日	経費	未払金	支払金額	明細		請求書払い申請(単一形式)
			② 支払日	未払金	預金	①と同額	明細	①の支払	
			③ 支払日	未払金	預金	①と同額	明細	①の支払	
	複合形式	現金主義(掛けなし)	① 支払日	経費	諸口	支払金額	明細		請求書払い申請(複合形式)
		発生主義(掛けあり)	① 計上日	経費	諸口	現預金	明細(集約)		請求書払い申請(複合形式)
			② 計上日	諸口	未払金	支払金額	明細(集約)	②の支払	
			③ 支払日	未払金	諸口	支払金額	明細(集約)	②の支払	
支払依頼書	単一形式		① 計上日	経費	控除科目	控除金額	申請	控除金額があれば	支払依頼書(単一形式)
			② 計上日	経費	未払金	支払金額	明細	控除金額があれば先頭明細から差引	
			③ 支払日	未払金	預金	②と同額	明細	②の支払 相手先負担なら、手数料を差し引く	
			④ 支払日	未払金	雑収入	手数料	相手先負担の場合のみ		
	複合形式		① 計上日	経費	諸口	支払金額	明細	控除金額があれば先頭明細から差引	支払依頼書(複合形式)
			② 計上日	諸口	控除科目	控除金額	申請		
			③ 計上日	未払金	支払金額－控除金額		明細(集約)		
			④ 支払日	未払金	諸口	支払金額	明細(集約)	③の支払	

明細(集約)は科目(補助コード)が一致する単位で集約

OPEN21 Workflow 仕訳作成表  
経費精算・経費立替精算・出張旅費精算・海外出張旅費精算(単一)

伝票形式	仕訳作成方法	仮払	仮払税金仕訳 作成有無	仮払税金仕訳 の日付	日付	借方	貸方	金額	作成単位	備考	詳細記載先
単一	現金	あり(未使用)	-	-	① 支払日	現金	仮払金	仮払金額	申請		精算①一単一形式・現金主義・仮払相殺なし
	発生	あり(未使用)	-	-	① 計上日	現金	仮払金	仮払金額	申請		精算①一単一形式・現金主義・仮払相殺なし
	現金	なし	-	-	① 支払日	経費	現預金	明細金額(法力、手配以外)※仮払超過分	※1		精算①一単一形式・現金主義・仮払相殺なし
	あり	作成しない	-	-	② 支払日	経費	法力	明細金額(法力)	※1		
					③ 支払日	経費	手配	明細金額(手配)	※1		
					① 支払日	経費	仮払金	明細金額(法力、手配以外)※仮払金額内	※1	仮払金額内と仮払金額外に分離。	精算①一単一形式・現金主義・仮払相殺なし
					② 支払日	経費	現預金	明細金額(法力、手配以外)※仮払超過分	※1		
					③ 支払日	経費	法力	明細金額(法力)	※1		
					④ 支払日	経費	手配	明細金額(手配)	※1		
		作成する	-	-	① 支払日	現預金	仮払金	仮払金額	申請		精算②一単一形式・現金主義・仮払相殺あり
					② 支払日	経費	現預金	明細金額(法力、手配以外)※仮払金額内	※1	仮払達仕訳を起こす。 仮払金額内と仮払金額外に分離。	
					③ 支払日	経費	現預金	明細合計(法力、手配以外)※仮払金額外	※1		
					④ 支払日	経費	法力	明細金額(法力)	※1		
					⑤ 支払日	経費	手配	明細金額(手配)	※1		
					⑥ 支払日	経費	未払金	明細金額(法力、手配以外)※仮払超過分	※1		
	発生	なし	-	-	① 計上日	経費	未払金	明細金額(法力、手配以外)※仮払超過分	※1		精算③一単一形式・発生主義・仮払相殺なし
					② 計上日	経費	法力	明細金額(法力)	※1		
					③ 計上日	経費	手配	明細金額(手配)	※1		
					④ 支払日	未払金	現預金	①と同額	※1	①の支払	
					① 計上日	経費	仮払金	明細金額(法力、手配以外)	※1		精算③一単一形式・発生主義・仮払相殺なし
					② 計上日	経費	法力	明細金額(法力)	※1		
		作成する	-	-	③ 計上日	経費	手配	明細金額(手配)	※1		
					① 計上日	現預金	仮払金	仮払金額	申請	全額分達仕訳を起こす。	精算④一単一形式・発生主義・仮払相殺あり(計上日)
					② 計上日	経費	現預金	明細金額(法力、手配以外)	※1		
					③ 計上日	経費	法力	明細金額(法力)	※1		
					④ 計上日	経費	手配	明細金額(手配)	※1		
					⑤ 支払日	未払金	現預金	②と同額	※1		
	あり(仮払金額)＝明細金額合計(法力、手配以外)	作成しない	-	-	① 計上日	経費	仮払金	明細金額(法力、手配以外)※仮払金額内	※1	仮払金額内と仮払金額外に分離。	精算③一単一形式・発生主義・仮払相殺なし
					② 計上日	経費	未払金	明細金額(法力、手配以外)※仮払超過分	※1		
					③ 計上日	経費	法力	明細金額(法力)	※1		
					④ 計上日	経費	手配	明細金額(手配)	※1		
					⑤ 支払日	未払金	現預金	②と同額	※1	②の支払	
					⑥ 支払日	未払金	現預金	③と同額	※1	③の支払	
		作成する	-	-	① 計上日	現預金	仮払金	仮払金額	申請	全額分達仕訳を起こす。 仮払金額内と仮払金額外に分離。	精算④一単一形式・発生主義・仮払相殺あり(計上日)
					② 計上日	経費	現預金	明細金額(法力、手配以外)※仮払金額内	※1		
					③ 計上日	経費	未払金	明細合計(法力、手配以外)※仮払金額外	※1		
					④ 計上日	経費	法力	明細金額(法力)	※1		
					⑤ 計上日	経費	手配	明細金額(手配)	※1		
					⑥ 支払日	未払金	現預金	⑤と同額	※1		
複合	現金	なし	-	-	① 支払日	経費	仮払金	明細金額(法力、手配以外)一仮払金額	※1		精算⑥一複合形式・現金主義
					② 支払日	諸口	現預金	明細金額合計(法力、手配以外)一仮払金額	※1(集約)		
					③ 支払日	諸口	法力	明細金額合計(法力)	※1(集約)		
					④ 支払日	諸口	手配	明細金額合計(手配)	※1(集約)		
		作成しない	-	-	① 支払日	経費	諸口	明細金額	※1		精算⑥一複合形式・現金主義
					② 支払日	諸口	仮払金	明細金額(法力、手配以外)※仮払金額内	申請		
					③ 支払日	諸口	法力	明細金額(法力)	※1(集約)		
					④ 支払日	諸口	手配	明細金額(手配)	※1(集約)		
		作成する	-	-	① 支払日	経費	諸口	明細金額	※1		精算⑥一複合形式・現金主義
					② 支払日	現金	諸口	仮払金額一明細金額合計(法力、手配以外)	申請		
					③ 支払日	諸口	仮払金	仮払金額	申請		
					④ 支払日	諸口	法力	明細金額合計(法力)	※1(集約)		
					⑤ 支払日	諸口	手配	明細金額合計(手配)	※1(集約)		
		あり(仮払金額)＝明細金額合計(法力、手配以外)	-	-	① 支払日	経費	諸口	明細金額	※1		精算⑥一複合形式・現金主義
					② 支払日	諸口	仮払金	明細金額(法力、手配以外)※仮払金額内	申請		
					③ 支払日	諸口	法力	明細金額(法力)	※1(集約)		
					④ 支払日	諸口	手配	明細金額(手配)	※1(集約)		
		あり(仮払金額)＝明細金額合計(法力、手配以外)	-	-	① 支払日	経費	諸口	明細金額	※1		精算⑥一複合形式・現金主義
					② 支払日	諸口	仮払金	仮払金額	申請		
					③ 支払日	諸口	現預金	明細金額合計(法力、手配以外)一仮払金額	※1(集約)		
					④ 支払日	諸口	法力	明細金額合計(法力)	※1(集約)		
					⑤ 支払日	諸口	手配	明細金額合計(手配)	※1(集約)		
	発生	なし	-	-	① 計上日	経費	諸口	明細金額	※1		精算⑦一複合形式・発生主義
					② 計上日	諸口	未払金	明細金額合計(法力、手配以外)一仮払金額	※1(集約)		
					③ 計上日	諸口	法力	明細金額合計(法力)	※1(集約)		
					④ 計上日	諸口	手配	明細金額合計(手配)	※1(集約)		
					⑤ 支払日	未払金	諸口	②と同額	※1(集約)	②の支払	
					⑥ 支払日	諸口	現預金	②と同額	※1(集約)	②の支払	
		あり(仮払金額)＝明細金額合計(法力、手配以外)	-	-	① 計上日	経費	諸口	明細金額	※1		精算⑦一複合形式・発生主義
					② 計上日	諸口	仮払金	仮払金額	申請		
					③ 計上日	諸口	法力	明細金額(法力)	※1(集約)		
					④ 計上日	諸口	手配	明細金額(手配)	※1(集約)		
		作成する	-	-	① 計上日	経費	諸口	明細金額	※1		精算⑦一複合形式・発生主義
					② 計上日	現金	諸口	仮払金額一明細金額合計(法力、手配以外)	申請	返金	
					③ 計上日	諸口	仮払金	仮払金額	申請		
					④ 計上日	諸口	法力	明細金額合計(法力)	※1(集約)		
					⑤ 計上日	諸口	手配	明細金額合計(手配)	※1(集約)		
					⑥ 支払日	未払金	諸口	②と同額	※1		
		あり(仮払金額)＝明細金額合計(法力、手配以外)	-	-	① 計上日	経費	諸口	明細金額	※1		精算⑦一複合形式・発生主義
					② 計上日	諸口	未払金	明細金額	※1(集約)		
					③ 支払日	未払金	諸口	明細金額	※1(集約)		
					④ 支払日	現預金	諸口	仮払金額一明細金額合計(法力、手配以外)	申請	返金	
					⑤ 支払日	諸口	仮払金	仮払金額	申請		
					⑥ 支払日	諸口	法力	明細金額合計(法力)	※1(集約)		
	あり(仮払金額)＝明細金額合計(法力、手配以外)	-	-	-	① 計上日	経費	諸口	明細金額	※1		精算⑦一複合形式・発生主義
					② 計上日	諸口	仮払金	仮払金額	申請		
					③ 計上日	諸口	法力	明細金額(法力)	※1(集約)		
					④ 計上日	諸口	手配	明細金額(手配)	※1(集約)		
		あり(仮払金額)＝明細金額合計(法力、手配以外)	-	-	① 計上日	経費	諸口	明細金額	※1		精算⑦一複合形式・発生主義
					② 計上日	諸口	仮払金	仮払金額	申請		
					③ 計上日	諸口	法力	明細金額(法力)	※1(集約)		
					④ 計上日	諸口	手配	明細金額(手配)	※1(集約)		
					⑤ 計上日	諸口	手配	明細金額合計(手配)	※1(集約)		
					⑥ 支払日	未払金	諸口	仮払超過分の金額	※1(集約)	③の支払	

※1 経費立替精算：明細単位 出張旅費精算：交通費・日当等を集計して1本、その他経費は明細単位 海外出張旅費精算：交通費・日当等は明細単位、その他経費も明細単位

※2 仮払金額＝明細金額合計の場合は、仮払税金仕訳の日付は必ず計上日とする

明細(集約)は科目(補助コード)が一致する単位で集約



		作成イメージ		作成単位 備考	
		① 日付 ② 支払日	借方 貸方 仮払金 諸口 諸口 現預金	金額 仮払金額 仮払金額	申請 申請
項目		①	②		
伝票情報	伝票日付	DYMD	伝票画面で入力した支払日。		伝票画面で入力した支払日。
	部門コード	RBMN	伝票画面で入力した負担部門。		-
借方情報	取引先コード	RTOR	伝票画面で入力した取引先。 取引の設定において借方取引先がblankの場合、伝票画面上取引先が 入力されていてもblank。		-
	科目コード	RKMK	伝票画面で入力した科目。		会社設定画面で設定した諸口
	枝番コード	REDA	伝票画面で入力した科目枝番。		-
	プロジェクトコード	RPRJ	伝票画面で入力したプロジェクトコード。 取引の設定において借方プロジェクトがblankの場合、伝票画面上入 力されていてもblank。		-
	セグメントコード	RSEG	伝票画面で入力したセグメントコード。 取引の設定において借方セグメントがblankの場合、伝票画面上入力 されていてもblank。		-
	ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は3まで	RDMI	(de3) 取引の借方UF1。 UF1を使用しない設定の場合、伝票画面上非表示であり、仕訳上もブラ ンクとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がUF1に設定され ている場合、伝票IDが反映される。 会社設定項目「社員コード連携」がUF1になっており、かつ取引の「社 員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の 社員コードが反映される。  (SIAS) 取引の借方UF1。 会社設定のマッピングUF1へのマッピングがないか、マッピングがあつ ても使用しない設定の場合、伝票画面上非表示であり、仕訳上もブラ ンクとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がUF1に設定され ている場合、伝票IDが反映される。 会社設定項目「社員コード連携」がUF1になっており、かつ取引の「社 員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の 社員コードが反映される。		-
	税率	RRIT	-		-
	軽減税率区分	RKEIGEN	-		-
	課税区分	RZKB	取引の借方課税区分。		-
	貸方情報	部門コード	SBMN	-	
取引先コード		STOR	-		取引の貸方(※)取引先。
科目コード		SKMK	会社設定画面で設定した諸口		取引の貸方(※)科目。
枝番コード		SEDA	-		取引の貸方(※)科目枝番。
プロジェクトコード		SPRJ	-		取引の貸方(※)プロジェクトコード。
セグメントコード		SSEG	-		取引の貸方(※)セグメントコード。
ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は3まで		SDMI	-		取引の貸方(※)UF1。
税率		SRIT	-		-
軽減税率区分		SKEIGEN	-		-
課税区分		SZKB	-		未設定
仕訳共通	摘要	TKY	会社設定項目「仕訳摘要内容(経費伺い申請(仮払申請))」で設定した 内容。		同左
	摘要コード	TNO	会社設定画面で「社員コード連携」の設定値が「1:摘要コードに連係す る」になっており、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携 する」になっている場合、申請者の社員番号の下4桁。 それ以外の場合、blank。		同左
	金額 支払日	VALU SYMD	伝票画面で入力した仮払金額。		同左 -

OPEN21 Workflow 仕訳作成表  
交通費精算(単一形式)

		作成イメージ(債主主軸)				作成イメージ(債主主軸)							
		日付 ① 支払日 ② 支払日 ③ 支払日	借方 交通費 交通費 交通費	貸方 現預金 法 手配	金額 明細金額合計(法方・手配以外) 明細金額合計(法方) 明細金額合計(手配)	作成単位 申請 申請 申請	備考 立替の場合 法人カードの場合 会社手配の場合	日付 ① 計上日 ② 計上日 ③ 計上日 ④ 支払日	借方 交通費 交通費 交通費	貸方 未払金 未払金 未払金 現預金	金額 明細金額合計(法方・手配以外) 明細金額合計(法方) 明細金額合計(手配) ①と同額	作成単位 申請 申請 申請	備考 立替の場合 法人カードの場合 会社手配の場合 ①の支払
項目		①	②	③	①	②	③	④	①	②	③	④	⑤
債主情報	債主日付	DYMD	債主画面で入力した支払日。	債主画面で入力した支払日。	債主画面で入力した支払日。	債主画面で入力した計上日。	債主画面で入力した計上日。	債主画面で入力した計上日。	債主画面で入力した支払日。				
	部門コード	RBMN	債主画面で入力した負担部門。	同左	同左	債主画面で入力した負担部門。	同左	同左	取引の貸方3負担部門。				
	取引先コード	RTOR	債主画面で入力した取引先。 取引の設定において借方取引先が ブランクの場合、債主画面で取引 先が入力されていてもブランク。	同左	同左	債主画面で入力した取引先。 取引の設定において借方取引先が ブランクの場合、債主画面で取引 先が入力されていてもブランク。	同左	同左	取引の貸方3取引先。				
	科目コード	RKMK	債主画面で入力した科目。	同左	同左	債主画面で入力した科目。	同左	同左	取引の貸方3科目。				
	枝番コード	REDA	債主画面で入力した科目枝番。 取引の設定において財務枝番コード 連携する場合、交通手段毎の科目 連携。	同左	同左	債主画面で入力した科目枝番。 取引の設定において財務枝番コード 連携する場合、交通手段毎の科目 連携。	同左	同左	取引の貸方3科目枝番。				
	プロジェクトコード	RPRJ	債主画面で入力したプロジェクト コード。 取引の設定において借方プロジェ クトがブランクの場合、債主画面 上入力されていてもブランク。	同左	同左	債主画面で入力したプロジェクト コード。 取引の設定において借方プロジェ クトがブランクの場合、債主画面 上入力されていてもブランク。	同左	同左	取引の貸方3プロジェクトコード。				
	セグメントコード	RSEG	債主画面で入力したセグメント コード。 取引の設定において借方セグメン トがブランクの場合、債主画面 上入力されていてもブランク。	同左	同左	債主画面で入力したセグメント コード。 取引の設定において借方セグメン トがブランクの場合、債主画面 上入力されていてもブランク。	同左	同左	取引の貸方3セグメントコード。				
	ユニバーサルフィールド1 2～20も同様のなので省略 de3は3まで	(de3) 取引の借方UF1。 UF1を使用しない設定の場合、債主 画面上非表示であり、仕訳上もブ ランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサル フィールド債主ID反映」がUF1に設 定されている場合、債主IDが反映 される。 会社設定項目「社員コード連携」 がUF1になっており、かつ取引の 「社員コード連携」の設定値が 「1:連携する」になっている場 合、申請者の社員コードが反映さ れる。 (S1AS) 取引の借方UF1。 会社設定のマッピングUF1へのマッ ピングがないか、マッピングがあ っても使用しない設定の場合、 債主画面上非表示であり、仕訳上 もブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサル フィールド債主ID反映」がUF1に設 定されている場合、債主IDが反映 される。 会社設定項目「社員コード連携」 がUF1になっており、かつ取引の 「社員コード連携」の設定値が 「1:連携する」になっている場 合、申請者の社員コードが反映さ れる。	同左	同左	(de3) 取引の借方UF1。 UF1を使用しない設定の場合、債主 画面上非表示であり、仕訳上もブ ランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサル フィールド債主ID反映」がUF1に設 定されている場合、債主IDが反映 される。 会社設定項目「社員コード連携」 がUF1になっており、かつ取引の 「社員コード連携」の設定値が 「1:連携する」になっている場 合、申請者の社員コードが反映さ れる。 (S1AS) 取引の借方UF1。 会社設定のマッピングUF1へのマッ ピングがないか、マッピングがあ っても使用しない設定の場合、 債主画面上非表示であり、仕訳上 もブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサル フィールド債主ID反映」がUF1に設 定されている場合、債主IDが反映 される。 会社設定項目「社員コード連携」 がUF1になっており、かつ取引の 「社員コード連携」の設定値が 「1:連携する」になっている場 合、申請者の社員コードが反映さ れる。	同左	同左	取引の貸方3UF1。					
	税率	RRTT	債主上で選択した税率。 ただし取引の借方課税区分が「税 込」の場合のみ設定する。	同左	同左	債主上で選択した税率。 ただし取引の借方課税区分が「税 込」の場合のみ設定する。	同左	同左	-				
	軽減税率区分	RKE1GEN	0固定。 ただし取引の借方課税区分が「税 込」の場合のみ設定する。	同左	同左	0固定。 ただし取引の借方課税区分が「税 込」の場合のみ設定する。	同左	同左	同左				
貸方情報	課税区分	RZKB	取引の借方課税区分。	同左	同左	取引の借方課税区分。	同左	同左	未設定				
	部門コード	SBMN	取引の貸方(※)負担部門。 ※部門～ユニバーサルフィールド について、支払方法が振込なら貸 方1、現金なら貸方2。	取引の貸方4部門。	取引の貸方5部門。	取引の貸方3部門。	取引の貸方4部門。	取引の貸方5部門。	取引の貸方(※)負担部門。 ※部門～ユニバーサルフィールド について、支払方法が振込なら貸 方1、現金なら貸方2。				
	取引先コード	STOR	取引の貸方(※)取引先。	取引の貸方4取引先。	取引の貸方5取引先。	取引の貸方3取引先。	取引の貸方4取引先。	取引の貸方5取引先。	取引の貸方(※)取引先。				
	科目コード	SKMK	取引の貸方(※)科目。	取引の貸方4科目。	取引の貸方5科目。	取引の貸方3科目。	取引の貸方4科目。	取引の貸方5科目。	取引の貸方(※)科目。				
	枝番コード	SEDA	取引の貸方(※)科目枝番。	取引の貸方4科目枝番。	取引の貸方5科目枝番。	取引の貸方3科目枝番。	取引の貸方4科目枝番。	取引の貸方5科目枝番。	取引の貸方(※)科目枝番。				
	プロジェクトコード	SPRJ	取引の貸方(※)プロジェクト コード。	取引の貸方4プロジェクト コード。	取引の貸方5プロジェクト コード。	取引の貸方3プロジェクト コード。	取引の貸方4プロジェクト コード。	取引の貸方5プロジェクト コード。	取引の貸方(※)プロジェクト コード。				
	セグメントコード	SSEG	取引の貸方(※)セグメント コード。	貸方4のセグメントコード。	貸方5のセグメントコード。	取引の貸方3セグメント コード。	貸方4のセグメントコード。	貸方5のセグメントコード。	取引の貸方(※)セグメント コード。				
	ユニバーサルフィールド1 2～20も同様のなので省略 de3は3まで		取引の貸方(※)UF1	取引の貸方4UF1。会社設定項目 「法力識別用番号連携」が「UF1」 に設定されている場合、申請者の 法力識別番号が反映される。会社 設定項目「法力識別用番号連携」 が「UF1」に設定されている場合、 申請者の法力識別番号が反映され る。	取引の貸方5UF1。	取引の貸方3UF1。	取引の貸方4UF1。会社設定項目 「法力識別用番号連携」が「UF1」 に設定されている場合、申請者の 法力識別番号が反映される。会社 設定項目「法力識別用番号連携」 が「UF1」に設定されている場合、 申請者の法力識別番号が反映され る。	取引の貸方5UF1。	取引の貸方(※)UF1				
	税率	SRIT	-	-	-	-	-	-	-				
	軽減税率区分	SKE1GEN	-	-	-	-	-	-	-				
仕訳共通	課税区分	SZKB	未設定	取引の貸方4課税区分。	取引の貸方5課税区分。	未設定	取引の貸方4課税区分。	取引の貸方5課税区分。	未設定				
	摘要	TKY	会社設定項目「仕訳摘要内容(交通 費精算)」で設定した内容。	同左	同左	会社設定項目「仕訳摘要内容(交通 費精算)」で設定した内容。	同左	同左	同左				
	摘要コード	TNO	会社設定項目「社員コード連 携」の設定値が「1:摘要コードに 連携する」になっており、かつ取 引の「社員コード連携」の設定値 が「1:連携する」になっている場 合、申請者の社員番号の下4桁。 それ以外の場合、ブランク。	同左	同左	会社設定項目「社員コード連 携」の設定値が「1:摘要コードに 連携する」になっており、かつ取 引の「社員コード連携」の設定値 が「1:連携する」になっている場 合、申請者の社員番号の下4桁。 それ以外の場合、ブランク。	同左	同左	同左				
	金額 支払日	VALU STMD	明細金額合計(法方・手配以外) -	交通費・日当等金額合計(法方) -	交通費・日当等金額合計(手配) -	明細金額合計(法方・手配以外) -	交通費・日当等金額合計(法方) -	交通費・日当等金額合計(手配) -	明細金額合計(法方・手配以外) -				



		作成イメージ			作成単位		備考	
		日付	借方	貸方	金額			
		①) 支払日	交通費	諸口	明細金額合計		申請	
		②) 支払日	諸口	現預金	明細金額合計(法力、手配以外)		申請	立替の場合
		③) 支払日	諸口	法力	明細金額合計(法力)		申請	法人カードの場合
		④) 支払日	諸口	手配	明細金額合計(手配)		申請	会社手配の場合
項目		①)	②)	③)	④)			
伝票情報	伝票日付	DYMD	伝票画面で入力した支払日。	伝票画面で入力した支払日。	伝票画面で入力した支払日。	伝票画面で入力した支払日。		
	部門コード	SBSM	伝票画面で入力した負担部門。	-	-	-		
	取引先コード	RTOR	伝票画面で入力した取引先。 取引の設定において借方取引先が ブランクの場合は、伝票画面上取引 先が入力されていてもブランク。	-	-	-		
	科目コード	KXMK	伝票画面で入力した科目。	会社設定画面で設定した諸口	会社設定画面で設定した諸口	会社設定画面で設定した諸口		
	残高コード	BEDA	伝票画面で入力した科目残高。 取引の設定において財務様式コード 連携する場合、交通手段毎の科目 残高。	-	-	-		
	プロジェクトコード	PBRJ	伝票画面で入力したプロジェクト コード。 取引の設定において借方プロジェ クトがブランクの場合、伝票画面 上入力されていてもブランク。	-	-	-		
	セグメントコード	RSEG	伝票画面で入力したセグメント コード。 取引の設定において借方セグメン トがブランクの場合、伝票画面 上入力されていてもブランク。	-	-	-		
	ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は3まで	(des)	取引の借方UF1。 UF1を使用しない設定の場合、伝票 画面上非表示であり、仕訳上もブ ランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサル フィールド伝票ID反映」がUF1に設 定されている場合、伝票IDが反映 される。 会社設定項目「社員コード連携」 がUF1になっており、かつ取引の 「社員コード連携」の設定値が 「1:連携する」になっている場 合、申請者の社員コードが反映さ れる。	-	-	-		
		ROM1	(SIAS) 取引の借方UF1。 会社設定のマッピングUF1へのマ ッピングがないか、マッピングが あっても使用しない設定の場合、 伝票画面上非表示であり、仕訳上 もブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサル フィールド伝票ID反映」がUF1に設 定されている場合、伝票IDが反映 される。 会社設定項目「社員コード連携」 がUF1になっており、かつ取引の 「社員コード連携」の設定値が 「1:連携する」になっている場 合、申請者の社員コードが反映さ れる。	-	-	-		
	税率	RRTT	伝票上で選択した税率。 ただし取引の借方課税区分が「税 込」の場合のみ設定する。	-	-	-		
軽減税率区分	RKEIGEN	0固定。 ただし取引の借方課税区分が「税 込」の場合のみ決定する。	-	-	-			
課税区分	RZKB	取引の借方課税区分。	-	-	-			
賃元情報	部門コード	SBSM	取引の資方(※)負担部門。 ※部門→ユニバーサルフィールド 第1項、税金なら資方を 1、税金なら資方を2	取引の資方4部門。	取引の資方5部門。			
	取引先コード	STOR	会社設定画面で設定した諸口	取引の資方(※)取引先。	取引の資方4取引先。	取引の資方5取引先。		
	科目コード	SKNK	会社設定画面で設定した諸口	取引の資方(※)科目。	取引の資方4科目。	取引の資方5科目。		
	残高コード	SEJA	取引の資方(※)科目残高。	取引の資方(※)科目残高。	取引の資方4の科目残高。	取引の資方5の科目残高。		
	プロジェクトコード	SPRJ	取引の資方(※)プロジェクトコー ド。	取引の資方4プロジェクトコー ド。	取引の資方5プロジェクトコー ド。			
	セグメントコード	SSEG	取引の資方(※)セグメントコー ド。	資方4のセグメントコード。	資方5のセグメントコード。			
	ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は3まで	(SOMI)	取引の資方(※)UF1。 会社設定項目「法力識別番号連 携」がUF1に設定されている場 合、申請者の法力識別番号が反 映される。 会社設定項目「法力識別番号連 携」がUF1になっており、かつ取 引の「法力識別番号連携」の設 定値が「1:連携する」になって いる場合、申請者の法力識別番 号が反映される。	取引の資方4UF1。会社設定項目 「法力識別番号連携」が「UF1」 に設定されている場合、申請者の 法力識別番号が反映される。会 社設定項目「法力識別番号連携」 が「UF1」に設定されている場 合、申請者の法力識別番号が反 映される。	取引の資方5UF1。			
	税率	SRIT	-	-	-	-		
	軽減税率区分	SKKIGEN	-	-	-	-		
	課税区分	TKEY	会社設定項目「仕訳摘要内容(交 費精算)」で設定した内容。	取引の資方(※)課税区分。	取引の資方4課税区分。	取引の資方5課税区分。		
仕訳共通	摘要コード	TNO	会社設定画面で「社員コード連 携」の設定値が「1:摘要コードに 連携する」になっており、かつ取 引の「社員コード連携」の設定値 が「1:連携する」になっている場 合、申請者の社員番号の7桁。 それ以外の場合は、ブランク。	同左	同左	同左		
	金額	VALU	明細金額合計	明細金額合計(法力、手配以外)	交通費・日常等金額合計(法力) (集約単位で合算)	交通費・日常等金額合計(手配) (集約単位で合算)		
	支払日	SYND	-	-	-	-		

1	2	3	4	5	6
伝票画面で入力した計上日。		伝票画面で入力した計上日。	伝票画面で入力した計上日。	伝票画面で入力した支払日。	伝票画面で入力した支払日。
伝票画面で入力した負担部門。		伝票画面で入力した負担部門。	伝票画面で入力した負担部門。	取引の貸方3負担部門。	伝票画面で入力した支払日。
伝票画面で入力した取引先。	同左	伝票画面で入力した取引先。	伝票画面で入力した取引先。	取引の貸方3取引先。	
取引の設定において借方取引先がブランクの場合、伝票画面上取引先が入力されていてもブランク。					
伝票画面で入力した科目。	会社設定画面で設定した科目。	会社設定画面で設定した科目。	会社設定画面で設定した科目。	取引の貸方3科目。	会社設定画面で設定した科目。
伝票画面で入力した科目番号。				取引の貸方3科目番号。	
取引の設定において借方プロジェクトがブランクの場合、伝票画面上入力されていてもブランク。				取引の貸方3プロジェクトコード。	
伝票画面で入力したセグメントコード。				取引の貸方3セグメントコード。	
取引の設定において借方セグメントがブランクの場合、伝票画面上入力されていてもブランク。					
(d6) 取引の借方UF1。 UF1を使用しない設定の場合、伝票画面上非表示であり、仕訳上もブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票10反映」がUF1に設定されている場合、伝票10が反映される。 会社設定項目「社員コード連携」がUF1になっており、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請書の社員コードが反映される。				取引の貸方3UF1。	
(S1AS) 取引の借方UF1。 会社設定のマッピングUF1へのマッピングがないか、マッピングがあっても使用しない設定の場合、伝票画面上非表示であり、仕訳上もブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票10反映」がUF1に設定されている場合、伝票10が反映される。 会社設定項目「社員コード連携」がUF1になっており、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請書の社員コードが反映される。					
伝票上で選択した税率。 ただし取引の借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。					
0固定。 ただし取引の借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。					
取引の借方課税区分。	取引の貸方3 部門。	取引の貸方4 部門。	取引の貸方5 部門。	未設定	取引の貸方(※)負担部門。 ※部門→ユニバーサルフィールドについて、支払方法が振込なら貸方1、現金なら貸方2
会社設定画面で設定した課口。	取引の貸方3 取引先。	取引の貸方4 取引先。	取引の貸方5 取引先。	会社設定画面で設定した課口。	取引の貸方(※)取引先。
取引の貸方3 科目番号。	取引の貸方3 科目番号。	取引の貸方4 科目番号。	取引の貸方5 科目番号。	取引の貸方(※)科目番号。	取引の貸方(※)科目番号。
取引の貸方3 プロジェクトコード。	取引の貸方3 プロジェクトコード。	取引の貸方4 プロジェクトコード。	取引の貸方5 プロジェクトコード。	取引の貸方(※)プロジェクトコード。	取引の貸方(※)プロジェクトコード。
取引の貸方3 セグメントコード。	貸方4のセグメントコード。	貸方5のセグメントコード。	貸方5のセグメントコード。	取引の貸方(※)セグメントコード。	取引の貸方(※)セグメントコード。
取引の貸方3 UF1。	取引の貸方4 UF1。会社設定項目「法別識別用番号連携」が「UF1」に設定されている場合、申請書の法別識別番号が反映される。会社設定項目「法別識別用番号連携」が「UF1」に設定されている場合、申請書の法別識別番号が反映される。	取引の貸方5 UF1。	取引の貸方5 UF1。	取引の貸方(※)UF1	
伝票上で選択した税率。 ただし取引の借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。					
0固定。 ただし取引の借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。					
取引の借方課税区分。	取引の貸方3 課税区分。	取引の貸方4 課税区分。	取引の貸方5 課税区分。	未設定	取引の貸方(※)課税区分。
会社設定項目「仕訳簿内容(交通費経費)」で設定した内容。	同左	同左	同左	同左	同左
会社設定画面で「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請書の社員番号の下4桁、それ以外の場合、ブランク。	同左	同左	同左	同左	同左
明細金額合計	明細金額合計(法別、手配以外)(集約単位で合算)	交通費・日当金額合計(法別)(集約単位で合算)	交通費・日当金額合計(手配)(集約単位で合算)	明細金額合計(法別、手配以外)(集約単位で合算)	明細金額合計(法別、手配以外)(集約単位で合算)

作成イメージ

日付

借方

貸方

金額

作成単位

備考

① 支払日

交通費

預金

申請金額

申請

通勤定期申請は仕訳作成有無を会社設定で設定することができます。

項目		通勤定期仕訳
伝票情報	伝票日付	DYMD 伝票画面で入力した支払日。
	部門コード	RBMN 伝票画面で入力した負担部門。
	取引先コード	RTOR 伝票画面で入力した取引先。 取引の設定において借方取引先がblankの場合、伝票画面上取引先が 入力されていてもblank。
	科目コード	RKMK 伝票画面で入力した科目。
	枝番コード	REDA 伝票画面で入力した科目枝番。
	プロジェクトコード	RPRJ 伝票画面で入力したプロジェクトコード。 取引の設定において借方プロジェクトがblankの場合、伝票画面上入 力されていてもblank。
	セグメントコード	RSEG 伝票画面で入力したセグメントコード。 取引の設定において借方セグメントがblankの場合、伝票画面上入力 されていてもblank。
	ユニバーサルフィールド 1 2～2 0も同様なので省略 de3は3 まで	RDM1 (de3) 取引の借方UF1。 UF1を使用しない設定の場合、伝票画面上非表示であり、仕訳上もブラン クとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がUF1に設定され ている場合、伝票IDが反映される。 会社設定項目「社員コード連携」がUF1になっており、かつ取引の「社 員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の 社員コードが反映される。  (SIAS) 取引の借方UF1。 会社設定のマッピングUF1へのマッピングがないか、マッピングがあっ ても使用しない設定の場合、伝票画面上非表示であり、仕訳上もブラン クとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がUF1に設定され ている場合、伝票IDが反映される。 会社設定項目「社員コード連携」がUF1になっており、かつ取引の「社 員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の 社員コードが反映される。
	税率	RRIT 伝票上で選択した税率。 ただし選択した借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。
	軽減税率区分	RKE1GEN 0固定。 ただし選択した借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。
貸方情報	課税区分	RZKB 取引の借方課税区分。
	部門コード	SBMN 取引の貸方負担部門。
	取引先コード	STOR 取引の貸方取引先。
	科目コード	SKMK 取引の貸方科目。
	枝番コード	SEDA 取引の貸方科目枝番。 取引上で枝番まで指定されていたらその枝番。
	プロジェクトコード	SPRJ 取引の貸方プロジェクトコード。
	セグメントコード	SSEG 取引の貸方セグメントコード。
	ユニバーサルフィールド 1 2～2 0も同様なので省略 de3は3 まで	SDMT 取引の貸方UF1。
	税率	SRIT -
	軽減税率区分	SKE1GEN -
仕訳共通	課税区分	SZKB 未設定
	摘要	TKY 会社設定項目「仕訳摘要内容(通勤定期申請)」で設定した内容。
	摘要コード	TNO 会社設定画面で「社員コード連携」の設定値が「1:摘要コードに連係す る」になっており、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携 する」になっている場合、申請者の社員番号の下4桁。 それ以外の場合、blank。
	金額	VALU 伝票画面で入力した申請金額
	支払日	SYMD -

作成イメージ					
日付	借方	貸方	金額	作成単位	備考
① 支払日	交通費	諸口	申請金額	申請	
② 支払日	諸口	預金	①と同額	申請	
通勤定期申請は仕訳作成有無を会社設定で設定することができます。					

項目		①	②
伝票情報	伝票日付	DYMD	伝票画面で入力した支払日。
	部門コード	RBMN	伝票画面で入力した負担部門。
	取引先コード	RTOR	伝票画面で入力した取引先。 取引の設定において借方取引先がblankの場合、伝票画面上取引先が 入力されていてもblank。
	科目コード	RKMK	伝票画面で入力した科目。
	枝番コード	REDA	伝票画面で入力した科目枝番。
	プロジェクトコード	RPRJ	伝票画面で入力したプロジェクトコード。 取引の設定において借方プロジェクトがblankの場合、伝票画面上入 力されていてもblank。
	セグメントコード	RSEG	伝票画面で入力したセグメントコード。 取引の設定において借方セグメントがblankの場合、伝票画面上入 力されていてもblank。
	ユニバーサルフィールド 1 2～2 0 も同様なので省略 de3は 3 まで	RDM1	(de3) 取引の借方UF1。 UF1を使用しない設定の場合、伝票画面上非表示であり、仕訳上もブラ ンクとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がUF1に設定され ている場合、伝票IDが反映される。 会社設定項目「社員コード連携」がUF1になっており、かつ取引の「社 員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の 社員コードが反映される。  (SIAS) 取引の借方UF1。 会社設定のマッピングUF1へのマッピングがないか、マッピングがあつ ても使用しない設定の場合、伝票画面上非表示であり、仕訳上もブラ ンクとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がUF1に設定され ている場合、伝票IDが反映される。 会社設定項目「社員コード連携」がUF1になっており、かつ取引の「社 員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の 社員コードが反映される。
	税率	RRIT	伝票上で選択した税率。 ただし選択した借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。
	軽減税率区分	RKE1GEN	0固定。 ただし選択した借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。
貸方情報	課税区分	RZKB	取引の貸方課税区分。
	部門コード	SBMN	取引の貸方負担部門。
	取引先コード	STOR	取引の貸方取引先。
	科目コード	SKMK	取引の貸方科目。
	枝番コード	SEDA	取引の貸方科目枝番。 取引上で枝番まで指定されていたらその枝番。
	プロジェクトコード	SPRJ	取引の貸方プロジェクトコード。
	セグメントコード	SSEG	取引の貸方セグメントコード。
	ユニバーサルフィールド 1 2～2 0 も同様なので省略 de3は 3 まで	SDM1	取引の貸方UF1。
	税率	SRIT	-
	軽減税率区分	SKE1GEN	-
仕訳共通	課税区分	SKZB	未設定
	摘要	TKY	会社設定項目「仕訳摘要内容(通勤定期申請)」で設定した内容。 同左
	摘要コード	TNO	会社設定画面で「社員コード連携」の設定値が「1:摘要コードに連係す る」になっており、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携 する」になっている場合、申請者の社員番号の下4桁。 それ以外の場合、blank。
	金額	VALU	伝票画面で入力した申請金額。 同左
	支払日	SYMD	-



OPEN21 Workflow 仕訳作成表  
請求書払い申請（集合形式）  
（自動引落伝票）

		作成イメージ（無けなし）		作成イメージ（無けあり）	
		① 日付 借方 貸方 金額 ② 支払日 繰上 繰下 未払金額 ③ 支払日 繰上 繰下 未払金額 ④ 引落日 繰上 繰下 未払金額 ※請求書払い申請で「取引先マスター参照」のチェックを付けた場合、 ③④は作成しない。	作成単位 備考 明細（集約）	① 日付 借方 貸方 金額 ② 計上日 繰上 繰下 未払金額 ③ 引落日 未払金 繰上 未払金額 ④ 引落日 繰上 繰下 未払金額 明細（集約） ②の支払 明細（集約） ②の支払	作成単位 備考 明細（集約）
項目		①	②	③	④
伝票日付	DTMD	伝票画面で入力した引落日	伝票画面で入力した引落日	伝票画面で入力した計上日	伝票画面で入力した引落日
部門コード	SEMN	伝票画面で入力した負担部門。	-	伝票画面で入力した負担部門。	-
取引先コード	RTOR	伝票画面で入力した取引先。 取引の設定において借方取引先が プランクの場合、伝票画面上取引 先が入力されていてもプランク。	-	伝票画面で入力した取引先。 取引の設定において借方取引先が プランクの場合、伝票画面上取引 先が入力されていてもプランク。	-
科目コード	RNMK	伝票画面で入力した科目。	会社設定画面で設定した繰口	伝票画面で入力した科目。	会社設定画面で設定した繰口
株番コード	REDA	伝票画面で入力した科目株番。	-	伝票画面で入力した科目株番。	取引の貸方科目株番。 取引上で株番まで指定されていた らその項目。
プロジェクトコード	RPRJ	伝票画面で入力したプロジェクト コード。 取引の設定において借方プロジェ クトがプランクの場合、伝票画面 で入力されていてもプランク。	-	伝票画面で入力したプロジェクト コード。 取引の設定において借方プロジェ クトがプランクの場合、伝票画面 で入力されていてもプランク。	伝票画面で入力したプロジェクト コード。 取引の設定において貸方プロ ジェクトがプランクの場合、伝票 画面が入力されていてもプラン ク。
セグメントコード	RSEG	伝票画面で入力したセグメント コード。 取引の設定において借方セグメン トがプランクの場合、伝票画面で 入力されていてもプランク。	-	伝票画面で入力したセグメント コード。 取引の設定において借方セグメン トがプランクの場合、伝票画面で 入力されていてもプランク。	伝票画面で入力したセグメント コード。 取引の設定において貸方セグメ ントがプランクの場合、伝票画面 が入力されていてもプランク。
ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は5まで	SDM1	(de3) 取引の借方UF1。 UF1を使用しない設定の場合、伝 票画面上非表示であり、仕訳上も プランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサル フィールド伝票10反映」がUF1に 設定されている場合、伝票10が反 映される。 会社設定項目「社員コード連携」 がUF1になっており、かつ取引の 「社員コード連携」の設定値が 「1:連携する」になっている場 合、申請者の社員コードが反映さ れる。 (SIAS) 取引の借方UF1。 会社設定のマッピングUF1への マッピングがないか、マッピング があっても使用しない設定の場 合、伝票画面上非表示であり、仕 訳上もプランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサル フィールド伝票10反映」がUF1に 設定されている場合、伝票10が反 映される。 会社設定項目「社員コード連携」 がUF1になっており、かつ取引の 「社員コード連携」の設定値が 「1:連携する」になっている場 合、申請者の社員コードが反映さ れる。	-	(de3) 取引の借方UF1。 UF1を使用しない設定の場合、伝 票画面上非表示であり、仕訳上も プランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサル フィールド伝票10反映」がUF1に 設定されている場合、伝票10が反 映される。 会社設定項目「社員コード連携」 がUF1になっており、かつ取引の 「社員コード連携」の設定値が 「1:連携する」になっている場 合、申請者の社員コードが反映さ れる。 (SIAS) 取引の借方UF1。 会社設定のマッピングUF1への マッピングがないか、マッピング があっても使用しない設定の場 合、伝票画面上非表示であり、仕 訳上もプランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサル フィールド伝票10反映」がUF1に 設定されている場合、伝票10が反 映される。 会社設定項目「社員コード連携」 がUF1になっており、かつ取引の 「社員コード連携」の設定値が 「1:連携する」になっている場 合、申請者の社員コードが反映さ れる。	-
税率	BR1T	伝票上で選択した税率。 ただし取引の借方課税区分が「税 込」の場合のみ設定する。	-	伝票上で選択した税率。 ただし取引の借方課税区分が「税 込」の場合のみ設定する。	-
軽減税率区分	RKE1GEN	伝票上で選択した税率の軽減税率 区分。 ただし取引の借方課税区分が「税 込」の場合のみ設定する。	-	伝票上で選択した税率の軽減税率 区分。 ただし取引の借方課税区分が「税 込」の場合のみ設定する。	-
課税区分	RZNR	取引の借方課税区分。	-	取引の借方課税区分。	-
部門コード	SEMN	取引の貸方1負担部門。	-	取引の貸方2負担部門。	-
取引先コード	STOR	取引の貸方1取引先。	-	取引の貸方2取引先。	-
科目コード	RNMK	会社設定画面で設定した繰口 取引の貸方1科目。	-	会社設定画面で設定した繰口 取引の貸方2科目。	会社設定画面で設定した繰口 取引の貸方1科目。
株番コード	SEDA	取引の貸方1科目株番。 取引上で株番まで指定されてい たらその項目。	-	取引の貸方2科目株番。 取引上で株番まで指定されてい たらその項目。	取引の貸方1科目株番。 取引上で株番まで指定されてい たらその項目。
プロジェクトコード	RPRJ	取引の貸方1プロジェクト。	-	取引の貸方2プロジェクト。	取引の貸方1プロジェクト。
セグメントコード	RSEG	取引の貸方1セグメント。	-	取引の貸方2セグメント。	取引の貸方1セグメント。
ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は5まで	SDM1	取引の貸方1UF1。	-	取引の貸方2UF1。	取引の貸方1UF1。
税率	BR1T	-	-	-	-
軽減税率区分	RKE1GEN	-	-	-	-
課税区分	RZNR	-	-	-	-
摘要	TKY	会社設定項目「仕訳摘要内容（請 求書払い申請）」で設定した内 容。	同左	会社設定項目「仕訳摘要内容（請 求書払い申請）」で設定した内 容。	同左
摘要コード	TNO	会社設定画面で「社員コード連 携」の設定値が「1:摘要コードに 連携する」になっており、かつ取 引の「社員コード連携」の設定値 が「1:連携する」になっている場 合、申請者の社員番号の下4桁。 それ以外の場合は、プランク。	同左	会社設定画面で「社員コード連 携」の設定値が「1:摘要コードに 連携する」になっており、かつ取 引の「社員コード連携」の設定値 が「1:連携する」になっている場 合、申請者の社員番号の下4桁。 それ以外の場合は、プランク。	-
金額	VALU	伝票画面で入力した支払金額。	伝票画面で入力した支払金額。 （集約単位で合算）	伝票画面で入力した支払金額。 （集約単位で合算）	伝票画面で入力した支払金額。 （集約単位で合算）
支払日	SYMD	-	-	※請求書払い申請のみ 伝票画面で入力した支払日。 ただし、無けありで伝票画面で 「取引先マスター参照」のチェッ クを付けていない場合のみ設定す る。	-

OPEN21 Workflow 仕訳作成後  
支払依頼書(単一形式)

作成イメージ									
① 計上日	② 計上日	③ 支払日	④ 支払日	⑤ 控除科目	⑥ 未払金	⑦ 預金	⑧ 未払金	⑨ 控除金額	⑩ 未払金額
① 計上日	② 計上日	③ 支払日	④ 支払日	⑤ 控除科目	⑥ 未払金	⑦ 預金	⑧ 未払金	⑨ 控除金額	⑩ 未払金額
① 計上日	② 計上日	③ 支払日	④ 支払日	⑤ 控除科目	⑥ 未払金	⑦ 預金	⑧ 未払金	⑨ 控除金額	⑩ 未払金額
① 計上日	② 計上日	③ 支払日	④ 支払日	⑤ 控除科目	⑥ 未払金	⑦ 預金	⑧ 未払金	⑨ 控除金額	⑩ 未払金額
① 計上日	② 計上日	③ 支払日	④ 支払日	⑤ 控除科目	⑥ 未払金	⑦ 預金	⑧ 未払金	⑨ 控除金額	⑩ 未払金額
① 計上日	② 計上日	③ 支払日	④ 支払日	⑤ 控除科目	⑥ 未払金	⑦ 預金	⑧ 未払金	⑨ 控除金額	⑩ 未払金額
① 計上日	② 計上日	③ 支払日	④ 支払日	⑤ 控除科目	⑥ 未払金	⑦ 預金	⑧ 未払金	⑨ 控除金額	⑩ 未払金額
① 計上日	② 計上日	③ 支払日	④ 支払日	⑤ 控除科目	⑥ 未払金	⑦ 預金	⑧ 未払金	⑨ 控除金額	⑩ 未払金額
① 計上日	② 計上日	③ 支払日	④ 支払日	⑤ 控除科目	⑥ 未払金	⑦ 預金	⑧ 未払金	⑨ 控除金額	⑩ 未払金額

項目		①	②	③	④
仕 訳 情 報	伝票日付	DTMD	伝票画面で入力した計上日。	伝票画面で入力した支払日	伝票画面で入力した支払日
	部門コード	SEMN	伝票画面で入力した負担部門。	①と同じ	取引の貸方(※)負担部門。 ※部門～ユニバーサルフィールド について、支払種別が定期なら貸 方2、その他なら貸方3
	取引先コード	RTOR	伝票画面で入力した取引先。 取引の勘定において借方取引先が ブランクの場合、伝票画面上取引 先が入力されていてもブランク。	①と同じ	取引の貸方(※)取引先。
	科目コード	SKMK	伝票画面で入力した科目。	①と同じ	取引の貸方(※)科目。
	株番コード	REDA	伝票画面で入力した科目株番。	①と同じ	取引の貸方(※)科目株番。 取引上で株番まで指定されてい たらその項目。
	プロジェクトコード	SPRJ	伝票画面で入力したプロジェクト コード。 取引の勘定において借方プロジェ クトがブランクの場合、伝票画面 で入力されていてもブランク。	①と同じ	取引の貸方(※)プロジェクト。
	セグメントコード	SEEG	伝票画面で入力したセグメント コード。 取引の勘定において借方セグメン トがブランクの場合、伝票画面で 入力されていてもブランク。	①と同じ	取引の貸方(※)セグメント。
	ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 da3は3まで	SDMT	(da3) 取引の借方UF1。 UF1を使用しない設定の場合、伝 票画面上非表示であり、仕訳上も ブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサル フィールド伝票印反映」がUF1に 設定されている場合、伝票印が反 映される。 会社設定項目「社員コード連携」 がUF1になっており、かつ取引の 「社員コード連携」の設定値が 「1:連携する」になっている場 合、申請者の社員コードが反映さ れる。 (SIAS) 取引の借方UF1。 会社設定のマッピングUF1への マッピングがないか、マッピング があっても使用しない設定の場 合、伝票画面上非表示であり、仕 訳上もブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサル フィールド伝票印反映」がUF1に 設定されている場合、伝票印が反 映される。 会社設定項目「社員コード連携」 がUF1になっており、かつ取引の 「社員コード連携」の設定値が 「1:連携する」になっている場 合、申請者の社員コードが反映さ れる。	①と同じ	取引の貸方(※)UF1。
	税率	BRIT	伝票上で選択した税率。 ただし取引の借方課税区分が「税 込」の場合のみ設定する。	①と同じ	-
	軽減税率区分	RKZ/GEN	伝票上で選択した税率の軽減税率 区分。 ただし取引の借方課税区分が「税 込」の場合のみ設定する。	①と同じ	-
貸 方 情 報	課税区分	RZRB	取引の借方課税区分。	①と同じ	未設定
	部門コード	SEMN	会社設定「控除項目 負担部門 コード」	取引の貸方(※)負担部門。 ※部門～ユニバーサルフィールド について、支払種別が定期なら貸 方2、その他なら貸方3	取引の貸方1負担部門。 会社設定「一見先 振込手数料負 担部門コード」 代表部門指定の場合は、起票者の 代表部門コード。 任意部門指定の場合は、明細に入 力した負担部門コード。どの明細 の負担部門コードかは会社設定 「一見先 振込手数料負担部門 コードの任意部門の判断基準」の 設定値で決定する。
	取引先コード	STOR	-	取引の貸方(※)取引先。	取引の貸方1取引先。
	科目コード	SKMK	会社設定「控除項目 勘定科目 コード」	取引の貸方(※)科目。	取引の貸方1科目。
	株番コード	SEDA	会社設定「控除項目 勘定科目株 番コード」	取引の貸方(※)科目株番。 取引上で株番まで指定されてい たらその項目。	取引の貸方1科目株番。 取引上で株番まで指定されてい たらその項目。
	プロジェクトコード	SPRJ	-	取引の貸方(※)プロジェクト。	取引の貸方1プロジェクト。
	セグメントコード	SEEG	-	取引の貸方(※)セグメント。	取引の貸方1セグメント。
	ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 da3は3まで	SDMT	-	取引の貸方(※)UF1。	取引の貸方1UF1。
	税率	BRIT	-	-	-
	軽減税率区分	RKZ/GEN	-	-	-
仕 訳 共 通	摘要	TKT	会社設定項目「仕訳摘要内容(支 払依頼書)」で設定した内容。	①と同じ	①と同じ
	摘要コード	TNO	会社設定画面で「社員コード連 携」の設定値が「1:勘定コードに 連携する」になっており、かつ取 引の「社員コード連携」の設定値 が「1:連携する」になっている場 合、申請者の社員番号の下4桁。 それ以外の場合、ブランク。	①と同じ	①と同じ
	金額	VALU	伝票画面で入力した支払金額。	伝票画面で入力した支払金額。 ※相手先負担であれば手数料を差 し引く。	手数料。
支払日		SYMD	-	-	-

作成イメージ		作成単位：備考						
① 日付		② 借方	③ 貸方	④ 金額	⑤ 作成単位：備考			
① 計上日		② 経費	③ 借口	④ 支払金額	⑤ 明細			
② 計上日		③ 借口	④ 控除科目	⑤ 控除金額	⑥ 明細(集約)			
③ 計上日		④ 繰上	⑤ 未払金	⑥ 支払金額	⑦ 明細(集約)			
④ 支払日		⑤ 未払金	⑥ 借口	⑦ 支払金額	⑧ ③の支払			
⑤ 支払日		⑥ 借口	⑦ 貸金	⑧ 支払金額	⑨ ③の支払			
⑥ 支払日		⑦ 繰上	⑧ 繰収入	⑨ 手数料	⑩ ③の支払			
項目	伝票日付	DYMD	伝票画面で入力した計上日。	伝票画面で入力した計上日。	伝票画面で入力した計上日。	伝票画面で入力した支払日	伝票画面で入力した支払日	伝票画面で入力した支払日
情報	部門コード	RDMN	伝票画面で入力した負担部門。	-	-	取引の貸方(※)負担部門。 ※部門～ユニバーサルフィールド について、支払種別が定期なら貸 方2、その他なら貸方3	-	-
情報	取引先コード	RTRR	伝票画面で入力した取引先。 取引の設定において借方取引先が ブランクの場合、伝票画面で取引 先入力されていてもブランク。	-	-	取引の貸方(※)取引先。	-	-
情報	科目コード	RDMK	伝票画面で入力した科目。	会社設定画面で設定した借口	会社設定画面で設定した借口	取引の貸方(※)科目。	会社設定画面で設定した借口	会社設定画面で設定した借口
情報	扶養コード	REDA	伝票画面で入力した科目扶養。	-	-	取引の貸方(※)科目扶養。 取引上で扶養まで指定されてい たらその項目。	-	-
情報	プロジェクトコード	RPRJ	伝票画面で入力したプロジェクト コード。 取引の設定において借方プロジェ クトがブランクの場合、伝票画面 で入力されていてもブランク。	-	-	取引の貸方(※)プロジェクト。	-	-
情報	セグメントコード	RSEG	伝票画面で入力したセグメント コード。 取引の設定において借方セグメン トがブランクの場合、伝票画面で 入力されていてもブランク。	-	-	取引の貸方(※)セグメント。	-	-
情報	ユニバーサルフィールド1 ～2とも同様なので省略 d63は3まで	RDM1	(d63) 取引の借方UF1。 UF1を指定しない設定の場合、伝 票画面で非表示であり、仕訳上も ブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサル フィールド伝票ID反映」がUF1に 設定されている場合、伝票IDが反 映される。 会社設定項目「社員コード連携」 がUF1になっており、かつ取引の 「社員コード連携」の設定値が 「1:連携する」になっている場 合、申請者の社員コードが反映さ れる。 (S1A5) 取引の借方UF1。 会社設定のマッピングUF1への マッピングがない、マッピング があっても使用しない設定の場 合、伝票画面で非表示であり、仕 訳上もブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサル フィールド伝票ID反映」がUF1に 設定されている場合、伝票IDが反 映される。 会社設定項目「社員コード連携」 がUF1になっており、かつ取引の 「社員コード連携」の設定値が 「1:連携する」になっている場 合、申請者の社員コードが反映さ れる。	(d63) 伝票画面で入力した支払金額-控 除金額 (集約単位で合算) ※相手先負担なら、手数料を差し引く 相手先負担の場合のみ	-	取引の貸方(※)UF1。	-	-
情報	税率	RRLY	伝票上で選択した税率。 ただし取引の借方課税区分が「税 込」の場合のみ設定する。	-	-	-	-	-
情報	軽減税率区分	RNE1GEN	伝票上で選択した税率の件別税率 ただし取引の借方課税区分が「税 込」の場合のみ設定する。	-	-	-	-	-
情報	課税区分	RCKB	取引の借方課税区分。	-	-	未設定	-	-
情報	部門コード	SBMN	-	会社設定「控除項目 負担部門 コード」	取引の貸方(※)負担部門。 ※部門～ユニバーサルフィールド について、支払種別が定期なら貸 方2、その他なら貸方3	取引の貸方1 負担部門。	-	会社設定「一見先 振込手数料負担 部門コード」 代表部門指定の場合は、経理者の 代表部門コード。 任意部門指定の場合は、明細に入 力した負担部門コード。どの明細 の負担部門コードかは会社設定 「一見先 振込手数料負担部門コ ードの任意部門の判断基準」の 設定値で決定する。
情報	取引先コード	STOR	-	-	取引の貸方(※)取引先。	取引の貸方1 取引先。	-	-
情報	科目コード	SBMK	会社設定画面で設定した借口	会社設定「控除項目 勘定科目 コード」	取引の貸方(※)科目。	会社設定画面で設定した借口	取引の貸方1 科目。	会社設定「一見先 振込手数料負担 勘定科目コード」
情報	扶養コード	SEDA	-	-	取引の貸方(※)科目扶養。 取引上で扶養まで指定されてい たらその項目。	取引の貸方1 科目扶養。	-	会社設定「一見先 振込手数料負担 勘定科目コード」
情報	プロジェクトコード	SPRJ	-	-	取引の貸方(※)プロジェクト。	取引の貸方1 プロジェクト。	-	-
情報	セグメントコード	SSEG	-	-	取引の貸方(※)セグメント。	取引の貸方1 セグメント。	-	-
情報	ユニバーサルフィールド1 ～2とも同様なので省略 d63は3まで	SBM1	-	-	取引の貸方(※)UF1。	取引の貸方1 UF1。	-	-
情報	税率	SR1Y	-	-	-	-	-	-
情報	軽減税率区分	SRE1GEN	-	-	-	-	-	-
情報	課税区分	SKNB	-	-	未設定	未設定	-	未設定
情報	必要	TKT	会社設定項目「仕訳書内容(支 払依頼書)」で設定した内容。	①と同じ	①と同じ	①と同じ	①と同じ	①と同じ
情報	必要コード	TND	会社設定画面で「社員コード連 携」の設定値が「1:連携する」に なっており、かつ取引の「社員 コード連携」の設定値が「1:連 携する」になっている場合、 申請者の社員番号の下4桁。 それ以外の場合、ブランク。	①と同じ	①と同じ	①と同じ	①と同じ	①と同じ
情報	金額	VALU	伝票画面で入力した支払金額。	控除金額	伝票画面で入力した支払金額-控 除金額 (集約単位で合算)	伝票画面で入力した支払金額-控 除金額 (集約単位で合算)	伝票画面で入力した支払金額。 ※相手先負担であれば手数料を差 し引く。	手数料。
情報	支払口	SYMD	-	-	-	-	-	-



OPEN21 Workflow 仕訳作成表  
精算(0)－単一形式・現金主義・仮払相殺なし

		作成イメージ				作成単位	備考
		日付	借方	貸方	金額		
		① 支払日	現金	仮払金	仮払金額	申請	
項目		①					
伝票情報	伝票日付	DYMD	(現金主義)伝票画面で入力した支払日 (発生主義)伝票画面で入力した計上日				
借方情報	部門コード	RBMN	仮払取引の貸方2負担部門。				
	取引先コード	RTOR	仮払取引の貸方2取引先。				
	科目コード	RKMK	仮払取引の貸方2科目。				
	枝番コード	REDA	仮払取引の貸方2科目枝番。				
	プロジェクトコード	RPRJ	仮払取引の貸方2プロジェクトコード。				
	セグメントコード	RSEG	仮払取引の貸方2セグメントコード。				
	ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は3まで	RDM1	仮払取引の貸方2UF1。				
	税率	RRIT	-				
	軽減税率区分	RKEIGEN	-				
	課税区分	RZKB	仮払取引の貸方2課税区分。				
貸方情報	部門コード	SBMN	仮払仕訳の借方部門。				
	取引先コード	STOR	仮払仕訳の取引先。				
	科目コード	SKMK	仮払仕訳の借方科目。				
	枝番コード	SEDA	仮払仕訳の借方科目枝番。				
	プロジェクトコード	SPRJ	仮払仕訳のプロジェクトコード。				
	セグメントコード	SSEG	仮払仕訳のセグメントコード。				
	ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は3まで	SDM1	仮払仕訳の借方UF1。				
	税率	SRIT	-				
	軽減税率区分	SKEIGEN	-				
	課税区分	SZKB	仮払仕訳の借方課税区分。				
仕訳共通	摘要	TKY	以下の会社設定項目の内容。 ・経費立替精算：「仕訳摘要内容(経費立替精算仮払相殺)」 ・出張旅費精算：「仕訳摘要内容(出張旅費精算仮払相殺)」 ・海外出張旅費精算：「仕訳摘要内容(海外出張旅費精算仮払相殺)」で設定した内容。				
	摘要コード	TNO	仮払仕訳の摘要コード。				
	金額	VALU	仮払仕訳の金額。				
	支払日	SYMD	-				

OPEN21 Workflow 仕訳作成表  
精算(1)ー単一形式・現金主義・仮払相殺なし

		作成イメージ			
		① 日付	② 借方	③ 貸方	④ 金額
伝票情報	① 支払日	経費	仮払金	明細金額(法力・手配以外)※仮払金額内	※1
	② 支払日	経費	税預金	明細金額(法力・手配以外)※仮払超過分	※1
	③ 支払日	経費		明細金額(法力)	※1
	④ 支払日	経費	手配	明細金額(手配)	※1
	※1	経費立替精算の場合、明細単位 出張旅費精算の場合、交通費と日当等は合算し、その他経費明細は明細単位 海外出張旅費精算の場合、交通費と日当等は合算し、その他経費明細は明細単位			
項目		①	②	③	④
借方情報	伝票日付	DTMD	伝票画面で入力した支払日。	伝票画面で入力した支払日。	伝票画面で入力した支払日。
	部門コード	RCMN	取引の借方負担部門。	同左	同左
	取引先コード	RTOR	取引の借方取引先。	同左	同左
	科目コード	RCMK	取引の借方科目。	同左	同左
	枝番コード	REDA	取引の借方科目枝番。 取引の設定において財務枝番コード連携する場合、交通手段や自当・宿泊費等の科目枝	同左	同左
	プロジェクトコード	PRPJ	取引の借方プロジェクト。	同左	同左
	セグメントコード	RSEG	取引の借方セグメント。 (de3)	同左	同左
	ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は3まで	RCM1	(SIAS) 取引の借方UF1。 会社設定のマッピングUF1へのマッピングがないか、マッピングがあっても使用しない設定の場合、伝票画面上非表示であり、仕訳上もブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がUF1に設定されている場合、伝票IDが反映される。 会社設定項目「社員コード連携」がUF1になっており、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の社員コードが反映される。		
	税率	RRTT	伝票上で選択した税率。 ただし借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。	同左	同左
	軽減税率区分	RKE1GEN	伝票上で選択した税率の軽減税率区分。 ただし借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。	同左	同左
貸方情報	課税区分	RZKB	取引の借方課税区分。 ただし、海外出張旅費精算の場合、交通手段または種別毎の税区分を優先。	同左	同左
	部門コード	SBMN	仮払仕訳の借方部門。	取引の貸方(※)負担部門。 ※部門～ユニバーサルフィールドについて、支払方法が横込なら貸方1。現金なら貸方2	取引の貸方4 部門。
	取引先コード	STOR	仮払仕訳の借方取引先。	取引の貸方(※)取引先。	取引の貸方5 取引先。
	科目コード	SKMK	仮払仕訳の借方科目。	取引の貸方(※)科目。	取引の貸方4 科目。
	枝番コード	SEDA	仮払仕訳の借方科目枝番。	取引の貸方(※)科目枝番。	取引の貸方5 科目枝番。
	プロジェクトコード	SPRJ	仮払仕訳の借方プロジェクトコード。	取引の貸方(※)プロジェクトコード。	取引の貸方4 プロジェクトコード。
	セグメントコード	SSEG	仮払仕訳の借方セグメントコード。	取引の貸方(※)セグメントコード。	貸方5 のセグメントコード。
	ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は3まで	SBM1	取引の貸方UF1。	取引の貸方(※)UF1。	取引の貸方4 UF1。会社設定項目「法力識別用番号連携」が「UF1」に設定されている場合、申請者の法力識別番号が反映される。会社設定項目「法力識別用番号連携」が「UF1」に設定されている場合、申請者の法力識別番号が反映される。
	税率	SRIT	-	-	-
	軽減税率区分	SKE1GEN	-	-	-
仕訳共通	課税区分	SZKB	仮払仕訳の借方課税区分。	取引の貸方4 課税区分。	取引の貸方5 課税区分。
	摘要	TKY	以下の会社設定項目の内容。 ・経費立替精算や出張旅費精算のその他経費：「仕訳摘要内容(経費立替精算)」 ・国内交通費・日当等：「仕訳摘要内容(出張旅費精算)」 ・海外交通費・日当等：「仕訳摘要内容(海外出張旅費精算)」	同左	同左
	摘要コード	TNO	会社設定画面で「社員コード連携」の設定値が「1:摘要コードに連携する」になっており、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の社員番号の下桁。 それ以外の場合、ブランク。	同左	同左
金額		VALU	※1参照	※1参照	※1参照
支払日		STMD	-	-	-

OPEN21 Workflow 仕訳作成表  
経費立替精算・出張旅費精算・海外出張旅費精算 パターン2：単一形式/現金主簿/仮払相殺あり

		作成イメージ			作成単位	備考
		① 日付	借方	貸方	金額	申請
		② 支払日	経費	現金	仮払金額	仮払仕訳を起す。
		③ 支払日	経費	現金	明細金額(法力、手配以外)※仮払金額内	※1
		④ 支払日	経費	現金	明細合計(法力、手配以外)※仮払金額外	※1
		⑤ 支払日	経費	法力	明細金額(法力)	※1
		⑥ 支払日	経費	手配	明細金額(手配)	※1
		※1 経費立替精算の場合、明細単位 出張旅費精算の場合、交通費と日当等は合算し、その他経費明細は明細単位 海外出張旅費精算の場合、交通費と日当等は合算し、その他経費明細は明細単位				
項目		①	②	③	④	⑤
伝票日付	DYMD	伝票画面で入力した支払日。	伝票画面で入力した支払日。	伝票画面で入力した支払日。	伝票画面で入力した支払日。	伝票画面で入力した支払日。
借方情報	部門コード	RBSMN	仮払仕訳の貸方負担部門。	取引の借方負担部門。	同左	同左
	取引先コード	RTROR	仮払仕訳の貸方取引先。	取引の借方取引先。	同左	同左
	科目コード	RBMK	仮払仕訳の貸方科目。	取引の借方科目。	同左	同左
	検査コード	REDA	仮払仕訳の貸方科目検査。	取引の借方科目検査。 取引の設定において財務検査コード連携する場合、交通手段や日当・宿泊費等の科目枝	同左	同左
	プロジェクトコード	RPRJ	仮払仕訳の貸方プロジェクトコード。	取引の借方プロジェクト。	同左	同左
	セグメントコード	RSEG	仮払仕訳の貸方セグメントコード。	取引の借方セグメント。	同左	同左
			仮払仕訳の貸方UF1	(de3) 取引の借方UF1。 UF1を使用しない設定の場合、伝票画面上非表示であり、仕訳上もブラントとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がUF1に設定されている場合、伝票IDが反映される。 会社設定項目「社員コード連携」がUF1になっており、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の社員コードが反映される。	同左	同左
			ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は3まで	(SIAS) 取引の借方UF1。 会社設定のマッピングUF1へのマッピングがないか、マッピングがあっても使用しない設定の場合、伝票画面上非表示であり、仕訳上もブラントとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がUF1に設定されている場合、伝票IDが反映される。 会社設定項目「社員コード連携」がUF1になっており、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の社員コードが反映される。		
	税率	RBRIT	-	伝票上で選択した税率。 ただし借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。	同左	同左
	軽減税率区分	RKRGEN	-	伝票上で選択した税率の軽減税率区分。 ただし借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。	同左	同左
課税区分	RZKB	仮払仕訳の貸方課税区分。	取引の借方課税区分。 ただし、海外出張旅費精算の場合、交通手段または種別毎の税区分を優先。	同左	同左	
貸方情報	部門コード	BSMN	仮払仕訳の借方部門。	取引の貸方(※)負担部門。 ※部門～ユニバーサルフィールドについて、支払方法が振込なら貸方1、現金なら貸方2	取引の貸方4部門。	取引の貸方5部門。
	取引先コード	STOR	仮払仕訳の借方取引先。	取引の貸方(※)取引先。	取引の貸方4取引先。	取引の貸方5取引先。
	科目コード	RKMK	仮払仕訳の借方科目。	取引の貸方(※)科目。	取引の貸方4科目。	取引の貸方5科目。
	検査コード	SEDA	仮払仕訳の借方科目検査。	取引の貸方(※)科目検査。	取引の貸方4の科目検査。	取引の貸方5の科目検査。
	プロジェクトコード	SPRJ	仮払仕訳の借方プロジェクトコード。	取引の貸方(※)プロジェクトコード。	取引の貸方4プロジェクトコード。	取引の貸方5プロジェクトコード。
	セグメントコード	SSEG	仮払仕訳の借方セグメントコード。	取引の貸方(※)セグメントコード。	貸方4のセグメントコード。	貸方5のセグメントコード。
			ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は3まで	取引の貸方(※)UF1。 取引の貸方4UF1。会社設定項目「法力識別用番号連携」が「UF1」に設定されている場合、申請者の法力識別番号が反映される。 会社設定項目「法力識別用番号連携」が「UF1」に設定されている場合、申請者の法力識別番号が反映される。	取引の貸方5UF1。	
	税率	SRIT	-	-	-	-
	軽減税率区分	SKEIGEN	-	-	-	-
	摘要	TKY	以下の会社設定項目の内容。 ・経費立替精算：「仕訳摘要内容(経費立替精算仮払相殺)」 ・出張旅費精算：「仕訳摘要内容(出張旅費精算仮払相殺)」 ・海外出張旅費精算：「仕訳摘要内容(海外出張旅費精算仮払相殺)」	以下の会社設定項目の内容。 ・経費立替精算や出張旅費精算のその他経費(「仕訳摘要内容(経費立替精算)」) ・国内交通費・日当等：「仕訳摘要内容(出張旅費精算)」 ・海外交通費・日当等：「仕訳摘要内容(海外出張旅費精算)」	未設定 同左	取引の貸方4課税区分。 同左
摘要コード	TNO	仮払仕訳の摘要コード。	会社設定画面で「社員コード連携」の設定値が「1:摘要コードに連携する」になっており、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の社員番号の下4桁。 それ以外の場合、ブラント。	同左	同左	
金額	YALU	仮払金額	※1参照	※1参照	※1参照	
支払日	SYMD	-	-	-	-	

OPEN21 Workflow 仕訳作成表  
精算 (3)－単一形式・発生主側・仮払相殺なし

作成イメージ						
		① 日付……借方……貸方……金額 ② 計上日…経費…仮払金…明細金額(法力、手配以外)※仮払金額内……作成単位…備考 ③ 計上日…経費…法力…明細金額(法力)……※1…仮払があれば、仮払金額内と仮払金額外に分離。 ④ 計上日…経費…手配…明細金額(手配)……※1 ⑤ 支払日…未払金…現預金…②と同額……※1…②の支払 ※1 経費立替精算の場合、明細単位 出張旅費精算の場合、交通費と日当等は合算し、その他経費明細は明細単位 海外出張旅費精算の場合、交通費と日当等は合算し、その他経費明細は明細単位				
項目		①	②	③	④	⑤
借 入 情 報	伝票日付	DYMD	伝票画面で入力した計上日。	伝票画面で入力した計上日。	伝票画面で入力した計上日。	伝票画面で入力した支払日。
	部門コード	RBMN	取引の借方負担部門。	同左	同左	取引の貸方3負担部門。
	取引先コード	RTOR	取引の借方取引先。	同左	同左	取引の貸方3取引先。
	科目コード	RKMK	取引の借方科目。	同左	同左	取引の貸方3科目。
	枝番コード	REDA	取引の借方科目枝番 取引の設定において財務枝番 コード連携する場合、交通手段 や日当・宿泊費等の科目枝	同左	同左	取引の貸方3科目枝番。
	プロジェクトコード	RPRJ	取引の借方プロジェクト。	同左	同左	取引の貸方3科目プロジェクト
	セグメントコード	RSEG	取引の借方セグメント。	同左	同左	取引の貸方3科目セグメント コード。
	ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は3まで	ROMI	(de3) 取引の借方UF1。 UF1を使用しない設定の場合、伝 票画面上非表示であり、仕訳上 もブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサル フィールド伝票ID反映」がUF1に 設定されている場合、伝票IDが 反映される。 会社設定項目「社員コード連 携」がUF1になっており、かつ取 引の「社員コード連携」の設定 値が「1:連携する」になってい る場合、申請者の社員コードが 反映される。 (SIAS) 取引の借方UF1。 会社設定のマッピングUF1への マッピングがないか、マッピン グがあっても使用しない設定の 場合、伝票画面上非表示であ り、仕訳上もブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサル フィールド伝票ID反映」がUF1に 設定されている場合、伝票IDが 反映される。	同左	同左	取引の貸方3UF1。
	税率	RKIT	伝票上で選択した税率。 ただし借方課税区分が「税込」 の場合のみ設定する。	同左	同左	-
	軽減税率区分	RKEI GEN	伝票上で選択した税率の軽減税 率区分。 ただし借方課税区分が「税込」 の場合のみ設定する。	同左	同左	-
貸 方 情 報	課税区分	RZKB	取引の借方課税区分。 ただし、海外出張旅費精算の場 合、交通手段または種別毎の税 区分を優先。	同左	同左	未設定
	部門コード	SBMN	仮払仕訳の借方部門。	取引の貸方3部門。	取引の貸方4部門。	取引の貸方5部門。 ※部門～ユニバーサルフィー ルドについて、支払方法が振込 なら貸方1、現金なら貸方2
	取引先コード	STOR	仮払仕訳の借方取引先。	取引の貸方3取引先。	取引の貸方4取引先。	取引の貸方5取引先。
	科目コード	SKMK	仮払仕訳の借方科目。	取引の貸方3科目。	取引の貸方4科目。	取引の貸方5科目。
	枝番コード	SEDA	仮払仕訳の借方科目枝番。	取引の貸方3科目枝番。	取引の貸方4科目枝番。	取引の貸方5科目枝番。
	プロジェクトコード	SPRJ	仮払仕訳の借方プロジェクト コード。	取引の貸方3プロジェクトコー ド。	取引の貸方4プロジェクトコー ド。	取引の貸方5プロジェクトコー ド。
	セグメントコード	SSEG	仮払仕訳の借方セグメントコー ド。	取引の貸方3セグメントコー ド。	貸方4のセグメントコード。	取引の貸方(※)セグメントコー ド。
	ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は3まで	SOMI	仮払仕訳の借方UF1。	取引の貸方3UF1。	取引の貸方4UF1。会社設定項目 「法力識別用番号連携」が 「UF1」に設定されている場合、 申請者の法力識別番号が反映さ れる。会社設定項目「法力識別 用番号連携」が「UF1」に設定さ れている場合、申請者の法力識 別番号が反映される。	取引の貸方5UF1。 取引の貸方(※)UF1。
	税率	SRIT	-	-	-	-
	軽減税率区分	SKEI GEN	-	-	-	-
仕 訳 共 通	課税区分	SKZB	仮払仕訳の借方課税区分。 ※未設定	取引の貸方4課税区分。	取引の貸方5課税区分。	未設定 同左
	摘要	TKY	以下の会社設定項目の内容。 ・経費立替精算や出張旅費精算 のその他経費：「仕訳摘要内容 (経費立替精算)」 ・国内交通費・日当等：「仕訳 摘要内容(出張旅費精算)」 ・海外交通費・日当等：「仕訳 摘要内容(海外出張旅費精算)」	同左	同左	同左
	摘要コード	TNO	会社設定画面で「社員コード連 携」の設定値が「1:摘要コード に連携する」になっており、か つ取引の「社員コード連携」の 設定値が「1:連携する」になっ ている場合、申請者の社員番号 の下4桁。 それ以外の場合、ブランク。	同左	同左	同左
	金額 支払日	YALI SYMD	- ※1参照	- ※1参照	- ※1参照	- ※1参照

儲力性軟

OPEN21 Workflow 仕訳作成表  
精算 (5) ― 単一形式・発生主側・仮払相殺あり (支払日)

作成イメージ					
項目	①	②	③	④	⑤
伝票日付	DYMD	伝票画面で入力した支払日。	伝票画面で入力した計上日。	伝票画面で入力した計上日。	伝票画面で入力した支払日。
部門コード	RBMN	仮払仕訳の貸方負担部門。	取引の借方負担部門。	同左	取引の貸方3負担部門。
取引先コード	RTOR	仮払仕訳の貸方取引先。	取引の借方取引先。	同左	取引の貸方3取引先。
科目コード	RKMK	仮払仕訳の貸方科目。	取引の借方科目。	同左	取引の貸方3科目。
株番コード	REDA	仮払仕訳の貸方科目株番。	取引の借方科目株番。 取引の設定において財務株番コード連携する場合、交通手段や日当、経費明細毎の科目株	同左	取引の貸方3科目株番。
プロジェクトコード	RPRJ	仮払仕訳の貸方プロジェクトコード。	取引の借方プロジェクト	同左	取引の貸方3科目プロジェクトコード。
セグメントコード	RSEG	仮払仕訳の貸方セグメントコード。	取引の借方セグメント。	同左	取引の貸方3科目セグメントコード。
ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は3まで		仮払仕訳の貸方UF1	(de3) 取引の借方UF1。 UF1を使用しない設定の場合、伝票画面上非表示であり、仕訳上もブラंकとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がUF1に設定されている場合、伝票IDが反映される。 会社設定項目「社員コード連携」がUF1になっており、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の社員コードが反映される。	同左	取引の貸方3UF1。
	ROMI	(SIAS) 取引の借方UF1。 会社設定のマッピングUF1へのマッピングがないか、マッピングがあっても使用しない設定の場合、伝票画面上非表示であり、仕訳上もブラंकとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がUF1に設定されている場合、伝票IDが反映される。 会社設定項目「社員コード連携」がUF1になっており、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の社員コードが反映される。			
税率	RKIT	-	伝票上で選択した税率。 ただし借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。	同左	-
経減税率区分	RKEIGEN	-	伝票上で選択した税率の経減税率区分。 ただし借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。	同左	-
課税区分	RZKB	仮払仕訳の貸方課税区分。	取引の借方課税区分。 ただし、海外出張旅費精算の場合、交通手段または種別毎の税区分を優先。	同左	未設定
部門コード	SBMN	仮払仕訳の借方部門。	取引の貸方3部門。	取引の貸方4部門。	取引の貸方5部門。 取引の貸方(※)負担部門。 ※部門～ユニバーサルフィールドについて、支払方法が振込なら貸方1、振金なら貸方2
取引先コード	STOR	仮払仕訳の借方取引先。	取引の貸方3取引先。	取引の貸方4取引先。	取引の貸方5取引先。 取引の貸方(※)取引先。
科目コード	SKMK	仮払仕訳の借方科目。	取引の貸方3科目。	取引の貸方4科目。	取引の貸方5科目。 取引の貸方(※)科目。
株番コード	SCDA	仮払仕訳の借方科目株番。	取引の貸方3科目株番。	取引の貸方4科目株番。	取引の貸方5科目株番。 取引の貸方(※)科目株番。
プロジェクトコード	SPRJ	仮払仕訳の借方プロジェクトコード。	取引の貸方3プロジェクトコード。	取引の貸方4プロジェクトコード。	取引の貸方5プロジェクトコード。 取引の貸方(※)プロジェクトコード。
セグメントコード	SSEG	仮払仕訳の借方セグメントコード。	取引の貸方3セグメントコード。	貸方4のセグメントコード。	貸方5のセグメントコード。 取引の貸方(※)セグメントコード。
ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は3まで		仮払仕訳の借方UF1。	取引の貸方3UF1。	取引の貸方4UF1。会社設定項目「法力識別用番号連携」が「UF1」に設定されている場合、申請者の法力識別番号が反映される。会社設定項目「法力識別用番号連携」が「UF1」に設定されている場合、申請者の法力識別番号が反映される。	取引の貸方5UF1。 取引の貸方(※)UF1。
	SOMI				
税率	SRIT	-	-	-	-
経減税率区分	SKEIGEN	-	-	-	-
課税区分	SKZB	仮払仕訳の借方課税区分。	未設定	取引の貸方4課税区分。	取引の貸方5課税区分。 未設定
摘要	TKY	以下の会社設定項目の内容。 ・経費立替精算：「仕訳摘要内容(経費立替精算仮払相殺)」 ・出張旅費精算：「仕訳摘要内容(出張旅費精算仮払相殺)」 ・海外出張旅費精算：「仕訳摘要内容(海外出張旅費精算仮払相殺)」	以下の会社設定項目の内容。 ・経費立替精算や出張旅費精算のその他経費：「仕訳摘要内容(経費立替精算)」 ・国内交通費・日当等：「仕訳摘要内容(出張旅費精算)」 ・海外交通費・日当等：「仕訳摘要内容(海外出張旅費精算)」	同左	同左
摘要コード	TNO	仮払仕訳の摘要コード。	会社設定画面で「社員コード連携」の設定値が「T:摘要コードに連携する」になっており、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の社員番号の下4桁。 それ以外の場合、ブラंक。	同左	同左
金額	YALU	仮払金額	-	※1参照	※1参照
支払日	SYMD	-	-	-	※1参照

OPEN21 Workflow 仕訳作成機  
精算 (0) 一般形式・異金主属

作成イメージ					
日付	借方	貸方	金額	作成単位	備考
① 支払日	経費	借口	明細金額	※1	
② 支払日	現金	借口	仮払金額 - 明細金額合計 (法力、手配以外)	申請	仮払金額 > 明細金額合計 (法力、手配以外) であれば、返金
③ 支払日	借口	仮払金	仮払金額	申請	仮払金額分を借口に
④ 支払日	借口	現預金	明細金額合計 (法力、手配以外) - 仮払金額	※1 (集約)	明細金額合計 (法力、手配以外) > 仮払金額であれば、超過分現預金を借口に
⑤ 支払日	借口	法入法力	明細金額合計 (法力)	※1 (集約)	法力利用分を借口に
⑥ 支払日	借口	手配	明細金額合計 (手配)	※1 (集約)	手配利用分を借口に
※1 経費立替精算の場合、明細単位 出張旅費精算の場合、交通費と日当等は合算し、その他経費明細は明細単位 海外出張旅費精算の場合、交通費と日当等は合算し、その他経費明細は明細単位					

項目	①	②	③	④	⑤	⑥
伝票日付	伝票画面で入力した支払日。	伝票画面で入力した支払日。	伝票画面で入力した支払日。	伝票画面で入力した支払日。	伝票画面で入力した支払日。	伝票画面で入力した支払日。
部門コード	SEMN 取引の借方負担部門。	取引の貸方2負担部門。	-	-	-	-
取引先コード	RTOR 取引の借方取引先。	取引の貸方2取引先。	-	-	-	-
科目コード	RNMK 取引の借方科目。	取引の貸方2科目。	会社設定画面で設定した借口	会社設定画面で設定した借口	会社設定画面で設定した借口	会社設定画面で設定した借口
枝番コード	SEDA 取引の借方科目枝番。 取引の設定において財務枝番コード連携する場合、交通手段や日当、商品数量等の科目枝番。	取引の貸方2科目枝番	-	-	-	-
プロジェクトコード	RPRJ 取引の借方プロジェクト。	取引の貸方2プロジェクトコード。	-	-	-	-
セグメントコード	RSEG 取引の借方セグメント。	取引の貸方2セグメントコード。	-	-	-	-
ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は3まで	(de3) 取引の借方UF1。 UF1を使用しない設定の場合、伝票画面上非表示であり、仕訳上もブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がUF1に設定されている場合、伝票IDが反映される。 会社設定項目「社員コード連携」がUF1になっており、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の社員コードが反映される。 (SIAS) 取引の借方UF1。 会社設定のマッピングUF1へのマッピングがないか、マッピングがあっても使用しない設定の場合、伝票画面上非表示であり、仕訳上もブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がUF1に設定されている場合、伝票IDが反映される。 会社設定項目「社員コード連携」がUF1になっており、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の社員コードが反映される。	取引の貸方2UF1。	-	-	-	-
税率	RR1T 伝票上で選択した税率。 ただし借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。	-	-	-	-	-
軽減税率区分	RKZIGEN 伝票上で選択した税率の軽減税率区分。 ただし借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。	-	-	-	-	-
課税区分	RZXB 取引の借方課税区分。 ただし、海外出張旅費精算の場合、交通手段または種別毎の税区分を優先。	取引の貸方2課税区分。	仮払仕訳の貸方課税区分。	-	-	-
部門コード	SEMN -	-	仮払仕訳の借方部門。	取引の貸方(※)負担部門。 ※部門→ユニバーサルフィールドについて、支払方法が振込なら貸方1、現金なら貸方2	取引の貸方4部門。	取引の貸方5部門。
取引先コード	RTOR -	-	仮払仕訳の借方取引先。	取引の貸方(※)取引先。	取引の貸方4取引先。	取引の貸方5取引先。
科目コード	SEMK -	会社設定画面で設定した借口	仮払仕訳の借方科目。	取引の貸方(※)科目。	取引の貸方4科目。	取引の貸方5科目。
枝番コード	SEDA -	会社設定画面で設定した借口	仮払仕訳の借方科目枝番。	取引の貸方(※)科目枝番	取引の貸方5の科目枝番。	取引の貸方5の科目枝番。
プロジェクトコード	SPRJ -	-	仮払仕訳の借方プロジェクトコード。	取引の貸方(※)プロジェクトコード	取引の貸方4プロジェクトコード	取引の貸方5プロジェクトコード
セグメントコード	SSEG -	-	仮払仕訳の借方セグメントコード。	取引の貸方(※)セグメントコード。	貸方4のセグメントコード。	貸方5のセグメントコード。
ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は3まで	SDM1 -	-	仮払仕訳の借方UF1。	取引の貸方(※)UF1。	取引の貸方4UF1。会社設定項目「法人法力識別用番号連携」が「UF1」に設定されている場合、申請者の法人法力識別番号が反映される。会社設定項目「法人法力識別用番号連携」が「UF1」に設定されている場合、申請者の法人法力識別番号が反映される。	取引の貸方5UF1。
税率	RR1T -	-	-	-	-	-
軽減税率区分	RKZIGEN -	-	-	-	-	-
課税区分	RZXB -	-	-	取引の貸方(※)課税区分。	取引の貸方4課税区分。	取引の貸方5課税区分。
摘要	TKY 以下の会社設定項目の内容。 ・経費立替精算や出張旅費精算のその他経費：「仕訳摘要内容(経費立替精算)」、 ・出張旅費精算：「仕訳摘要内容・国内交通費・日当等：「仕訳摘要内容(出張旅費精算)」、 ・海外交通費・日当等：「仕訳摘要内容(海外出張旅費精算)」	以下の会社設定項目の内容。 ・経費立替精算：「仕訳摘要内容(経費立替精算仮払相殺)」、 ・出張旅費精算：「仕訳摘要内容(出張旅費精算仮払相殺)」	以下の会社設定項目の内容。 ・経費立替精算：「仕訳摘要内容(経費立替精算仮払相殺)」、 ・出張旅費精算：「仕訳摘要内容(出張旅費精算仮払相殺)」	取引の貸方(※)課税区分。 同左	取引の貸方4課税区分。 同左	取引の貸方5課税区分。 同左
摘要コード	TNO 会社設定画面で「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の社員番号の下4桁、それ以外の場合、ブランク。	-	仮払仕訳の摘要コード。	-	-	-
金額	VALU ※1参照	仮払金額 - 明細金額合計(法力、手配以外)	仮払金額	明細金額合計(法力、手配以外) 仮払金額 (集約単位で合算)	明細金額合計(法力) (集約単位で合算)	明細金額合計(手配) (集約単位で合算)
支払日	SYND -	-	仮払仕訳の借方課税区分。	未設定	未設定	未設定

OPEN21 Workflow 仕訳作成画面  
精算(7)－振替形式・発生主簿

作成イメージ		1	2	3	4	5	6
① 日付……………借方……………貸方……………金額……………作成単位……………備考……………		① 計上日……………経費……………借口……………明細金額……………※1……………	② 計上日……………現金……………借口……………仮払金額－明細金額合計(法力、手配以外)……………申請……………仮払金額……………明細金額合計(法力、手配以外)であれば、返金……………	③ 計上日……………借口……………仮払金……………仮払金額……………申請……………仮払金額分を借口に……………	④ 計上日……………借口……………未払金……………明細金額合計(法力、手配以外)－仮払金額……………申請……………明細金額合計(法力、手配以外)……………	⑤ 計上日……………借口……………法人法力……………明細金額合計(法力)……………申請……………法力利用分の借口に……………	⑥ 計上日……………借口……………手配……………明細金額合計(手配)……………申請……………手配利用分の借口に……………
⑦ 支払日……………未払金……………現金……………仮払超過分の金額……………申請……………⑧の支払……………		※1……………経費立替精算の場合、明細単位……………	出張旅費精算の場合、交通費と日当等は合算し、その他経費明細は明細単位……………	海外出張旅費精算の場合、交通費と日当等は合算し、その他経費明細は明細単位……………			
項目		①	②	③	④	⑤	⑥
伝票日付	DTMD	伝票画面で入力した計上日。	伝票画面で入力した計上日。	伝票画面で入力した計上日。	伝票画面で入力した計上日。	伝票画面で入力した計上日。	伝票画面で入力した支払日。
部門コード	DEMN	取引の借方負担部門。	取引の貸方2負担部門。	-	-	-	取引の貸方3負担部門。
取引先コード	RTOR	取引の借方取引先。	取引の貸方2取引先。	-	-	-	取引の貸方3取引先。
科目コード	RNMK	取引の借方科目。	取引の貸方2科目。	会社設定画面で設定した借口	会社設定画面で設定した借口	会社設定画面で設定した借口	取引の貸方3科目。
枝番コード	REDA	取引の借方科目枝番。 取引の設定において財務枝番コード連携する場合、交通手段や日……………	取引の貸方2科目枝番……………	-	-	-	取引の貸方3科目枝番……………
プロジェクトコード	RPRJ	取引の借方プロジェクト……………	取引の貸方2プロジェクトコード……………	-	-	-	取引の貸方3プロジェクトコード……………
セグメントコード	RSEG	取引の借方セグメント……………	取引の貸方2セグメントコード……………	-	-	-	取引の貸方3セグメントコード……………
ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 da3は3まで		(da3) 取引の借方UF1。 UF1を使用しない設定の場合、伝票画面上非表示であり、仕訳上もブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がUF1に設定されている場合、伝票IDが反映される。 会社設定項目「社員コード連携」がUF1になっており、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の社員コードが反映される。 (SIAS) 取引の借方UF1。 会社設定のマッピングUF1へのマッピングがあっても使用しない設定の場合、伝票画面上非表示であり、仕訳上もブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がUF1に設定されている場合、伝票IDが反映される。 会社設定項目「社員コード連携」がUF1になっており、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の社員コードが反映される。	取引の貸方2UF1……………	-	-	-	取引の貸方3UF1……………
税率	RR1T	伝票上で選択した税率。 ただし借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。	-	-	-	-	-
軽減税率区分	RKZGEM	伝票上で選択した税率の軽減税率区分。 ただし借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。	-	-	-	-	-
課税区分	RZXB	取引の借方課税区分。 ただし、海外出張旅費精算の場合、交通手段または種別毎の税区分を優先。	取引の貸方2課税区分……………	-	-	-	未設定……………
部門コード	SBMN	-	-	仮払仕訳の借方部門……………	取引の貸方3部門……………	取引の貸方4部門……………	取引の貸方5部門……………
取引先コード	STOR	-	-	仮払仕訳の借方取引先……………	取引の貸方3取引先……………	取引の貸方4取引先……………	取引の貸方5取引先……………
科目コード	SEDA	会社設定画面で設定した借口……………	会社設定画面で設定した借口……………	仮払仕訳の借方科目……………	取引の貸方3科目……………	取引の貸方4科目……………	取引の貸方5科目……………
プロジェクトコード	SPRJ	-	-	仮払仕訳の借方プロジェクトコード……………	取引の貸方3プロジェクトコード……………	取引の貸方4プロジェクトコード……………	取引の貸方5プロジェクトコード……………
セグメントコード	SSEG	-	-	仮払仕訳の借方セグメントコード……………	取引の貸方3セグメントコード……………	貸方4のセグメントコード……………	貸方5のセグメントコード……………
ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 da3は3まで		-	-	仮払仕訳の借方UF1……………	取引の貸方3UF1……………	取引の貸方4UF1。会社設定項目「法人法力識別番号連携」が「UF1」に設定されている場合、申請者の法人法力識別番号が反映される。会社設定項目「法人法力識別番号連携」が「UF1」に設定されている場合、申請者の法人法力識別番号が反映される。	取引の貸方5UF1……………
税率	SR1T	-	-	-	-	-	-
軽減税率区分	RKZGEM	-	-	-	-	-	-
課税区分	SZXB	-	-	-	-	-	-
摘要	TKY	以下の会社設定項目の内容。 ・経費立替精算・出張旅費精算のその他経費：「仕訳摘要内容(経費立替精算)」 ・国内交通費・日当等：「仕訳摘要内容(出張旅費精算)」 ・海外交通費・日当等：「仕訳摘要内容(海外出張旅費精算)」	以下の会社設定項目の内容。 ・経費立替精算：「仕訳摘要内容(経費立替精算仮払済金)」 ・出張旅費精算：「仕訳摘要内容(出張旅費精算仮払相殺)」 ・海外出張旅費精算：「仕訳摘要内容(海外出張旅費精算仮払相殺)」	以下の会社設定項目の内容。 ・経費立替精算：「仕訳摘要内容(経費立替精算仮払相殺)」 ・出張旅費精算：「仕訳摘要内容(出張旅費精算仮払相殺)」 ・海外出張旅費精算：「仕訳摘要内容(海外出張旅費精算仮払相殺)」	同左……………	同左……………	同左……………
摘要コード	TNO	会社設定画面で「社員コード連携」の設定値が「1:摘要コードに連携する」になっており、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の社員番号の下4桁。それ以外の場合、ブランク……………	仮払仕訳の摘要コード……………	同左……………	同左……………	同左……………	同左……………
金額	VALU	※1参照……………	仮払金額－明細金額合計(法力、手配以外)……………	仮払金額……………	明細金額合計(法力、手配以外)……………	明細金額合計(法力)……………	明細金額合計(法力、手配以外)……………
支払日	SYMD	-	-	-	-	-	-



## OPEN21 Workflow 仕訳作成表

## 精算 (0) - 振替形式・発生主簿 (支払日選定)

		作成イメージ					
		① 日付	② 借方	③ 貸方	④ 金額	⑤ 作成単位	⑥ 備考
		① 仕上日	経費	借口	明細金額	※1 (集約)	
		② 経費	借口	未払金	①と同じ	※1 (集約)	
		③ 支払日	未払金	借口	明細金額	※1 (集約)	
		④ 支払日	経費	借口	仮払金額	※1 (集約)	仮払金額 > 明細金額合計 (法外、手配以外) であれば、通金
		⑤ 支払日	借口	仮払金	仮払金額	申請	仮払金額を借口に
		⑥ 支払日	借口	法外	明細金額合計 (法外)	※1 (集約)	法外利用分を借口に
		⑦ 支払日	借口	手配	明細金額合計 (手配)	※1 (集約)	手配利用分を借口に
		※1 経費立替精算の場合、明細単位 出張旅費精算の場合、交通費と日当等は合算し、その他経費明細は明細単位 海外出張旅費精算の場合、交通費と日当等は合算し、その他経費明細は明細単位					
項目		①	②	③	④	⑤	⑥
伝票日付	SYND	伝票画面で入力した計上日。	伝票画面で入力した計上日。	伝票画面で入力した支払日。	伝票画面で入力した支払日。	伝票画面で入力した支払日。	伝票画面で入力した支払日。
部門コード	SEMN	取引の借方負担部門。	-	取引の貸方3負担部門。	取引の貸方2負担部門。	-	-
取引先コード	RTOR	取引の借方取引先。	-	取引の貸方3取引先。	取引の貸方2取引先。	-	-
科目コード	RNMK	取引の借方科目。	会社設定画面で設定した借口	取引の貸方3科目。	取引の貸方2科目。	会社設定画面で設定した借口	会社設定画面で設定した借口
枝番コード	SEDA	取引の借方科目枝番。 取引の設定において財務枝番コード連携する場合、交通手段や日当 商品取替毎の科目枝番。	-	取引の貸方3科目枝番。	取引の貸方2科目枝番	-	-
プロジェクトコード	RPRJ	取引の借方プロジェクト。	-	取引の貸方3プロジェクトコード。	取引の貸方2プロジェクトコード	-	-
セグメントコード	RSEG	取引の借方セグメント。	-	取引の貸方3セグメントコード。	取引の貸方2セグメントコード。	-	-
ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は3まで	RDM1	(de3) 取引の借方UF1。 UF1を使用しない設定の場合、伝票画面で非表示であり、仕訳上もブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がUF1に設定されている場合、伝票IDが反映される。 会社設定項目「社員コード連携」がUF1になっており、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の社員コードが反映される。 (SIAS) 取引の借方UF1。 会社設定のマッピングUF1へのマッピングがないか、マッピングがあっても使用しない設定の場合、伝票画面で非表示であり、仕訳上もブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がUF1に設定されている場合、伝票IDが反映される。 会社設定項目「社員コード連携」がUF1になっており、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の社員コードが反映される。	-	取引の貸方3UF1。	取引の貸方2UF1。	-	-
税率	RRTT	伝票上で選択した税率。 ただし借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。	-	-	-	-	-
軽減税率区分	RKEIGEN	伝票上で選択した税率の軽減税率区分。 ただし借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。	-	-	-	-	-
課税区分	RZKB	取引の借方課税区分。 ただし、海外出張旅費精算の場合、交通手段または個別毎の税区分を優先。	-	取引の貸方3課税区分。	取引の貸方2課税区分。	-	-
部門コード	SEMN	-	取引の貸方3部門。	-	-	仮払仕訳の借方部門。	取引の貸方4部門。
取引先コード	STOR	-	取引の貸方3取引先。	-	-	取引の貸方4取引先。	取引の貸方5取引先。
科目コード	SEMK	会社設定画面で設定した借口	取引の貸方3科目。	会社設定画面で設定した借口	会社設定画面で設定した借口	仮払仕訳の借方科目。	取引の貸方4科目。
枝番コード	SEDA	取引の貸方3科目枝番。	-	-	-	取引の貸方4科目枝番。	取引の貸方5科目枝番。
プロジェクトコード	RPRJ	-	取引の貸方3プロジェクトコード。	-	-	-	取引の貸方4プロジェクトコード。
セグメントコード	RSEG	-	取引の貸方3セグメントコード。	-	-	-	貸方4のセグメントコード。
ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は3まで	RDM1	-	取引の貸方3UF1。	-	-	仮払仕訳の借方UF1。	取引の貸方4UF1。会社設定項目「法外識別番号連携」が「UF1」に設定されている場合、申請者の法外識別番号が反映される。会社設定項目「法外識別番号連携」が「UF1」に設定されている場合、申請者の法外識別番号が反映される。
税率	RRTT	-	-	-	-	-	-
軽減税率区分	RKEIGEN	-	取引の貸方3課税区分。	-	-	-	-
課税区分	RZKB	-	取引の貸方3課税区分。	-	-	仮払仕訳の借方課税区分。	取引の貸方4課税区分。
摘要	TKY	以下の会社設定項目の内容。 ・経費立替精算や出張旅費精算のその他の経費：「仕訳摘要内容 (経費立替精算)」 ・国内交通費・日当等：「仕訳摘要内容 (出張旅費精算)」 ・海外交通費・日当等：「仕訳摘要内容 (海外出張旅費精算)」	①と同じ	①と同じ	以下の会社設定項目の内容。 ・経費立替精算：「仕訳摘要内容 (経費立替精算仮払金)」 ・出張旅費精算：「仕訳摘要内容 (出張旅費精算仮払金)」 ・海外出張旅費精算：「仕訳摘要内容 (海外出張旅費精算仮払金)」	①と同じ	①と同じ
摘要コード	TNO	会社設定画面で「社員コード連携」の設定値が「1:摘要コードに連携する」になっており、かつ取引の「社員コード連携」の設定値が「1:連携する」になっている場合、申請者の社員番号の下4桁。それ以外の場合、ブランク。	-	-	-	-	-
金額	VALU	※1参照	※1参照	※1参照	仮払金額 - 明細金額合計 (法外、手配以外)	仮払金額	明細金額合計 (法外) (集約単位で合算)
支払日	SYND	-	-	-	-	-	-

作成イメージ					
日付	借方	貸方	金額	作成単位	備考
指定日	科目 1	科目 2	指定金額	※ 1	
※ 1 振替伝票は申請単位、総合付替伝票は明細単位					
借貸両方の課税区分が税込で、更に借貸とちらかの科目について 科目マスターの分離区分が0以外であれば、諸口を挟む。 借科目／諸口 諸口／貸科目 諸口は会社設定画面で設定。					

項目			①
伝票情報	伝票日付	DYMD	伝票画面で入力した伝票日付
	部門コード	RBMN	伝票画面で入力した借方負担部門。
	取引先コード	RTOR	伝票画面で入力した借方取引先。
	科目コード	RKMK	伝票画面で入力した借方科目。
	枝番コード	REDA	伝票画面で入力した借方科目枝番。
	プロジェクトコード	RPRJ	伝票画面で入力した借方プロジェクトコード。
	セグメントコード	RSEG	伝票画面で入力した借方セグメントコード。
	ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は3まで	RDM1	(de3) ユニバーサルフィールド1を使用しない設定の場合、伝票画面上非表示であり、仕訳上もブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がUF1に設定されている場合、伝票IDが反映される。  (SIAS) 会社設定のマッピングでユニバーサルフィールド1へのマッピングがないか、マッピングがあっても使用しない設定の場合、伝票画面上非表示であり、仕訳上もブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がUF1に設定されている場合、伝票IDが反映される。
	税率	RRIT	伝票上で選択した税率。 ただし借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。
	軽減税率区分	RKEIGEN	伝票上で選択した税率の軽減税率区分。 ただし借方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。
貸方情報	課税区分	RZKB	伝票画面で入力した借方課税区分。
	部門コード	SBMN	伝票画面で入力した貸方負担部門。
	取引先コード	STOR	伝票画面で入力した貸方取引先。
	科目コード	SKMK	伝票画面で入力した貸方科目。
	枝番コード	SEDA	伝票画面で入力した貸方科目枝番。
	プロジェクトコード	SPRJ	伝票画面で入力した貸方プロジェクトコード。
	セグメントコード	SSEG	伝票画面で入力した貸方セグメントコード。
	ユニバーサルフィールド1 2～20も同様なので省略 de3は3まで	SDM1	(de3) ユニバーサルフィールド1を使用しない設定の場合、伝票画面上非表示であり、仕訳上もブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がUF1に設定されている場合、伝票IDが反映される。  (SIAS) 会社設定のマッピングでユニバーサルフィールド1へのマッピングがないか、マッピングがあっても使用しない設定の場合、伝票画面上非表示であり、仕訳上もブランクとなる。 会社設定項目「ユニバーサルフィールド伝票ID反映」がUF1に設定されている場合、伝票IDが反映される。
	税率	SRIT	伝票上で選択した税率。 ただし貸方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。
	軽減税率区分	SKEIGEN	伝票上で選択した税率の軽減税率区分。 ただし貸方課税区分が「税込」の場合のみ設定する。
通仕	課税区分	SZKB	伝票画面で入力した貸方課税区分。
	摘要	TKY	伝票画面で入力した摘要。
	振替摘要コード	TNO	-
	金額	VALU	伝票画面で入力した金額。
	支払日	SYMD	-